



【統計資料】

令和4(2022)年版

ふるさと萩のすがた

Hagi Statistical Report



萩 市

◆表紙の説明◆

三見橋【平成10年(1998)10月9日、国登録有形文化財に登録】

山口県では珍しい眼鏡橋。萩市の西部に位置する床並川^{とこなみ}に架かる橋で、通称「三見のめがね橋」の名で広く知られている。

構造は、単一アーチの石造り。規模は、橋台を含めた全長が34.5m、欄干の両端までの長さが21.4m、幅が3.5m、アーチの径間が16.4m。水面から上端までの高さは13.0mで、アーチを構成する^{せりいし}迫石545個を緻密に積み上げた^{ちみつ}県下最大級の石造の眼鏡橋で、大正3年(1914)に完成。

明治維新後の近代化の中で、山陰地方の産業経済発展のためには交通の利便向上が不可欠とされ、県道の改修が決まった際に設けられたのがこの三見橋である。

山あいの谷間を大きく^{また}跨いだ全景は、堂々としており、真下から見上げると、アーチの曲線のシルエットがより力強く感じることができる。

橋の周辺では、桜・アジサイ・ツツジ・シャクナゲなど色とりどりの花を楽しむことができる。

山口県の近代化遺産として、また、地域の誇るべき「おたから」として、今後も伝えていく必要がある。

市章



【コンセプト】

この市章は、萩市のシンボルでもある城下町の土塀の文様をモチーフに、全国の中にあっても一見で「城下町・萩」と認識できるように記号化しました。

(平成 17 年 11 月 12 日制定)

萩市民憲章

わたくしたちは、明治維新胎動の地、萩の市民です。この誇るべき歴史と美しい自然が織りなすふるさとを愛し、心のよりどころとなる、あたたかいまちをめざして、この憲章を定めます。

- 一 先人の志と勇気に学び 歴史と文化を大切にするまちをつくりましょう
- 一 青い海と緑の山を守り 詩情豊かなまちをつくりましょう
- 一 健やかなところを育み 笑顔のあふれる明るいまちをつくりましょう
- 一 互いに助けあい 安心して暮らせる平和なまちをつくりましょう
- 一 進取の気風を受け継ぎ 未来に向かって発展するまちをつくりましょう

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

○市の木	ヒノキ、マツ
○市の花	ツバキ、ハギ
○市の果樹	ナツミカン
○市の生物	ホタル

(平成 18 年 11 月 11 日制定)

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

Gadd2 Am/G

し お の か は こ ぶ — あ さ か ぜ に — き ぼ
み な も か き ら め く — あ ぶ が が わ に — じ ょう
め ぐ る き せ つ の — や さ し さ に — え が

Am7 D7 Gadd2 Am7

う に は ず む ま ど あ け る — み ん な で つ く る — わ
か の ま つ も は え て 仲 く — と も と か た ら う — わ
お あ ふ れ る ひ が と も る — こ こ ろ を つ な ぐ — わ

Bm7 CM7 D7

が ま ち は — み ど り か が や く は — な の ま ち —
が ま ち は — ゆ め を か な え る ま な び の ま ち —
が ま ち は — み の り 仲 た か な め ぐ み の ま ち —

Gadd2 G7 Cadd2

う た お う う た お う は は ぎ ぎ に に
は は ぎ ぎ に に

Am A7 Am7/D D7 G

う ま れ た — よ ろ こ び — を — あ あ — ふ る さ
そ だ た た — よ ろ こ び — を — あ あ — ふ る さ
す み な す — よ ろ こ び — を — あ あ — ふ る さ

Am Bm7 Em Am7 Am7/D Gadd2

と は ぎ は ふ れ あ ん い つ く る に じ の ま ち —
と は ぎ は ふ れ あ ん い つ ほ こ る と わ の の ま ち —
と は ぎ は あ い を そ だ て る ひ と の の ま ち —

萩市民の歌

萩のよろこび

作詞 岡 輝明
作曲 津室ひとみ

一 潮の香運ぶ 朝風に
希望に弾む 窓開ける

みんなでつくる わがまちは
みどり輝く 花のまち

歌おう 歌おう
萩に生まれた喜びを

ああ ふるさと萩は
ふれあいつくる 虹のまち

二 水面きらめく 阿武川に
城下の松も 映えて流く

友と語らう わがまちは
夢をかなえる 学びのまち

唱おう 唱おう
萩に育つ 喜びを

ああ ふるさと萩は
維新を誇る 永久のまち

三 めぐる季節の やさしさに
笑顔あふれる 灯がともる

心をつなぐ わがまちは
笑り豊かな 恵みのまち

謳おう 謳おう
萩に住みなす喜びを

ああ ふるさと萩は
愛を育てる 人のまち

統計表の見方

1. 本書は、萩市並びに平成17年3月6日合併前の旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村の基礎的な統計資料を収録したものです。
2. この統計表は、主として令和3年度又は令和4年までの各関係機関が所有している資料、すでに刊行されている各種統計報告書、本市各部課から提供された萩市についての統計資料を収録しました。
3. 統計表の「年次」とあるのは暦年（1月から12月）、「年度」とあるのは会計年度（4月から翌3月）を示し、それ以外については、各年の各時点の数値となっています。
4. 統計表は、単位未満の数値を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もあります。
5. 統計数値の出所は各表の脚注に示してあります。
6. 統計表中の符号の用法は次のとおりです。
 - 「－」・・・該当数字がないもの
 - 「0」・・・表章単位に満たないもの
 - 「X」・・・数字が秘匿されているもの
 - 「△」・・・減またはマイナス
 - 「…」・・・数字が得られないもの
7. 本書に収録した統計資料について更に詳細な数値が必要な場合又は疑義のある場合には、各表に掲げてある資料提供機関・各部課、又は下記へご連絡ください。

萩市総合政策部企画政策課統計係

〒758-8555

山口県萩市大字江向510番地

TEL (0838) 25-3431

FAX (0838) 26-3803

も く じ

表番号

ページ

《萩市の概要》

1 地勢	……	1
2 歴史	……	1
3 産業・観光	……	3
4 萩ジオパーク	……	6
5 世界遺産	……	9
6 姉妹都市	……	12
7 友好都市	……	14

《数字でみる萩市》

8 位置	……	17
9 面積	……	17
10 主な島の面積	……	17
11 国勢調査における人口、世帯数及び人口密度	……	17
12 住民基本台帳人口	……	18
13 人口動態	……	19
14 人口移動	……	19
15 国籍・男女別外国人人口	……	20
16 農業販売高	……	21
17 産業(大分類)別民営事業所数及び従業者数	……	22
18 産業(大分類)、経営組織(4区分)、存続・新設・廃業(3区分)別民営事業所数	……	23
19 従業者規模(6区分)別民営事業所数及び従業者数	……	24
20 農家数・農家人口	……	25
21 年齢階層別の基幹的農業従事者数	……	26
22 販売目的の果樹類の露地栽培経営体数	……	26
23 田に作付けた作物別経営体数と面積	……	27
24 林産物生産量	……	27
25 産業(大分類)、男女別15歳以上就業者数	……	28
26 漁業世帯、就業者数、漁船数	……	29
27 主とする漁業種類別経営体数	……	29
28 魚種別漁獲量、水揚げ高	……	30
29 観光入込客数	……	32
30 県外地方別観光入込客数	……	33
31 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)	……	34
32 市道の状況	……	35
33 市道における橋りょうの状況	……	35

表番号	ページ
34 都市公園	35
35 下水道普及・水洗化等の状況	36
36 水道普及状況	37
37 農村型CATV加入件数	37
38 学校等の状況	
(1) 幼保連携型認定こども園	38
(2) 小学校	38
(3) 中学校	39
(4) 高等学校	39
(5) 特別支援学校	40
(6) 大学	40
(7) 専修学校	41
(8) 各種学校	41
39 社会体育施設の利用状況	42
40 社会教育施設及び関係団体	43
41 保育所等の状況	44
42 保健福祉施設等	45
43 一般会計当初予算及び歳入決算	46
44 一般会計当初予算及び歳出決算	47
45 特別会計当初予算及び歳入歳出決算	49
46 市税収入	50
47 地方交付税	50
48 市債年度末現在高	51
49 萩市水道事業会計決算	52
50 萩市下水道事業会計決算	52
51 萩市病院事業会計決算	53
52 ふるさと寄付の状況	53
《協定締結一覧》	
53 包括連携協定	54
54 その他の連携協定	54
55 災害時応援協定	55
《萩市のあゆみ》	
56 萩市のあゆみ	58
57 旧市町村のあゆみ	64

《 萩市の概要 》

1 地勢

萩市は、山口県の北部に位置し、総面積は 698.31 km²で、県土の 11.4%に当たります。北部は日本海に面し、東部は益田市（島根県）、津和野町（島根県）、阿武町、南東部は山口市、西部は長門市、美祢市に接しています。

地形は、全体として東部の中国山地から北西部の日本海に向かう傾斜地で、南部市境界付近に標高 700m を超える山々が連なっています。低地は少なく、阿武川河口部に形成された三角州にある市街地とその周辺地に見られ、丘陵地は、田万川地域から須佐地域にかけての臨海部に比較的なだらかに広がっている程度で、大半を山地が占めています。

日本海の沖合いには、大島、相島、櫃島、羽島、肥島、尾島の六つの平らな火山島が浮かび、およそ 45 km 先には見島があります。そのうち見島、大島、相島、櫃島は有人島です。

気候は、沿岸部においては対馬海流の影響を受けて比較的温暖であり、中山間部においては盆地特有の気候で、変化に富んだ豊かな自然環境を有しています。

2 歴史

歴史は、古くは日本書紀にも見られる長門国の五郡の一つ「阿武郡」にさかのぼります。10 世紀前後には長門国阿武郡は周防国とともに後白河院の知行する阿武御領と呼ばれるようになり、東大寺の再建の際には東大寺造営料国として用材の切り出しが行われ、阿武川・大井川流域にはそれにまつわる言い伝えも残されています。

慶長 9 (1604) 年、居城を広島から萩に移した毛利輝元は、三角州に城下町を建設し、以来 260 年余り、毛利 36 万石の城下町として、発展しました。幕末には、吉田松陰など明治維新の原動力となった人材を数多く輩出しました。

明治に入り、萩藩は山口藩となり、徳山藩を統合し、廃藩置県によって山口県・豊浦県・岩国県・清末県が置かれ、その後 4 県が統合して今の山口県が誕生しました。

明治 22 (1889) 年の「明治の大合併」では、阿武郡内に 22 の町村が誕生しました。その後、いくつかの町村統合がなされ、昭和 30 (1955) 年には「昭和の大合併」が行われました。この 2 つの市町村合併により、現在の萩市の基となった旧萩市・川上村・田万川町・むつみ村・須佐町・旭村・福栄村が編成され、平成 17 (2005) 年 3 月 6 日には、この 1 市 2 町 4 村が合併し、新「萩市」となり現在に至っています。

◎市域の変遷

年号	明治		大正	昭和		平成
地域	明治22年			昭和30年		平成17年
萩地域	川島村	北古萩町				
	土原村	細工町				
	橋本町	塩屋町				
	御許町	恵美須町				
	唐樋町	瓦町				
	江向村	米屋町	萩町			
	河添村	東田町				
	平安古町	西田町				
	堀内村	津守町				
	南片河町	上五間町				
	南古萩町	下五間町				
	呉服町	吉田町		萩町	萩市	
	油屋町	古萩町		大正12年	昭和7年	
	古魚店町	今古萩町				
	春若町	熊谷町				
	北片河町	浜崎新町				
	樽屋町	浜崎町				
	今魚店町	東浜崎町				
	椿郷東分村	椿郷東分村	椿東村			
			大正10年			
	椿郷西分村	椿郷西分村	椿村			
			明治43年			
	山田村	山田村				
	三見村	三見村				
	大井村	大井村			萩市	
	大相島					
	尾島					
	樫島	六島村				
	羽島					
	肥島					
	見島	見島村				
川上地域	川上村	川上村				
田万川地域	上田万村					
	下田万村	田万崎村		江崎町		萩市
	江崎村			昭和15年		
	上小川東分村				田万川町	田万川町
	上小川西分村					昭和31年 境界変更 (江津・尾浦 須佐町より)
	中小川村	小川村				
下小川村						
むつみ地域	片俣村					
	高佐上村	高俣村				
	高佐下村				むつみ村	
	吉部上村	吉部村				
吉部下村						
須佐地域	須佐村	須佐村	須佐町			
			大正13年			
	弥富上村				須佐町	須佐町
	弥富下村	弥富村				昭和31年 境界変更 (江津・尾浦 田万川町へ)
鈴野川村						
旭地域	明木村	明木村				
	佐々並村	佐々並村			旭村	
福栄地域	福井上村					
	福井下村	福川村				
	黒川村				福栄村	
	紫福村	紫福村				

3 産業・観光

萩市の産業別人口は、第一次産業 12.3%、第二次産業 18.3%、第三次産業 69.4%、(令和2年国勢調査)となっています。

▽農業

県下屈指の農業振興地域に位置づけられ、米を基幹作物とし、高品質の「コシヒカリ」の生産に力を入れています。また、県内最大の産地である「千石台大根」や「山口あぶトマト」のほか、「萩たまげなす」、「萩相島スイカ」、「大井の玉葱」などの農作物が生産されており、一部は海外にも輸出されています。更に、肉用牛の繁殖・肥育経営といった畜産業も盛んな地域で、県内最大規模の肉用牛肥育農場が整備されています。

このように、先代から受け継がれた農地や技術、恵まれた自然環境から生み出される様々な農畜産物のブランド化を進めるとともに、県内外への販路拡大に取り組んでいます。

また、既存法人の連携・規模拡大を促進する中、酒造業、畜産業との連携による「酒造好適米」、「飼料用米」などの生産をはじめ、農地フル活用による需要のある作目への転換誘導にも積極的に取り組んでいます。

やまぐちブランドに登録されている農産物

大井の玉葱、長門ゆずきち、はなっこりー、萩たまげなす、萩・大井の甘夏、メロン大使、萩相島スイカ、ゆめほっぺ



大井の玉葱



はなっこりー



萩たまげなす



メロン大使



萩相島スイカ

▽林業

市域の8割を占める豊かな森林資源、とりわけ、丁寧に育成し伐期に達した「スギ」、「ヒノキ」を循環的に活用するため、森林団地の形成と主伐・再造林の一貫作業を推進しています。

また、林業6次産業化を進めるため、核となる地域商社（令和3年1月設立）と地元森林組合や地域事業者との連携体制を構築し、萩市産材の利用拡大と高付加価値化に取り組んでいます。



萩市産ヒノキ



森林団地内の作業の様子

▽水産業

萩の水産資源を将来にわたり持続的に保全・活用するため、漁場保全や資源保護を図るとともに、藻場や河川の環境保全等に取り組んでいます。

また、「萩の瀬つきあじ」、「萩のあまだい」、「萩の真ふぐ」、「萩の金太郎」等、萩の魚ブランド化の推進による付加価値の定着と販路及び消費の拡大を図ることで漁家経営の安定に努め、併せて観光客等を対象とした地魚の消費拡大に取り組んでいます。



萩の瀬つきあじ



萩の真ふぐ



萩のあまだい



萩の金太郎

▽商工業

豊穡な資源を有する日本海や、肥沃で豊かな土壌の恵みから生み出される水産・農産加工業、観光資源による観光サービス業などが主要産業となっています。また、「一楽二萩三唐津」と呼ばれ、我が国でも屈指の焼き物である「萩焼」も有名です。

アフターコロナ、ウィズコロナを見据えた地場産業の振興を図るため、萩ブランドの構築や販路拡大などによる利益を生み出す仕組みづくりを推進するとともに、デジタル化、事業承継・事業引継ぎ促進、移住者等による担い手の確保、地元高校卒業生の地元企業への就職支援などを推進しています。また、IT関連企業のサテライトオフィスをはじめとした企業進出支援や就業を促すためのIT人材育成を図るとともに、産官学金の連携によるインキュベーションセンターの設置や、地域を牽引する事業の起業・創業の促進など、地域経済の活性化を図るための積極的な取組を行っています。

▽観光

萩市は、「江戸時代の地図がそのまま使えるまち」といわれるほど、毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいが都市遺産として今なお現存しているまちです。また、吉田松陰をはじめ高杉晋作や木戸孝允など近代日本を切り開いた人々を輩出した「明治維新胎動の地」です。さらには、北長門海岸国定公園指定の美しい海岸線や、国指定名勝の長門峡などすばらしい自然にも恵まれています。

萩市は、これらの歴史・文化遺産、自然を保存・活用したまちづくり、観光地づくりに取り組んでおり、平成27年7月に、「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の5資産を含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録され、平成30年9月には「萩ジオパーク」が日本ジオパークに認定されました。また、水の都・萩の景観を川から眺める「萩八景遊覧船」や、「はぎ温泉」をはじめとした「萩温泉郷」、旬の地産食材を利用した「萩の食」によるおもてなし、須佐ホルンフェルスや笠山などのジオサイトを活用した「学ぶ観光」・「教育観光」など魅力ある萩の地域資源を活用し、見る、触れる、楽しむといった滞在型・体験型観光を推進しています。

4 萩ジオパーク

平成 30 年 9 月 20 日、萩ジオパークの日本ジオパークネットワーク正会員加盟が認定されました。

日本には、46 か所の日本ジオパークがあり、うち 9 か所がユネスコ世界ジオパークに認定されています（2022 年 9 月現在）。

萩ジオパークのエリアは、萩市・阿武町の全域と、山口市阿東地域で、3つの時代（白亜紀から古第三紀、新第三紀、第四紀）のマグマ活動によって作られた地形と、そこで育まれた文化や歴史を含む、大地と人の暮らしの結びつきを知ることができる地域です。

例えば、大陸のマグマは萩を代表する焼物「萩焼」の粘土、日本海のマグマの活動でできた海底の溶岩流は大漁場、日本列島となつてからのマグマの活動でできた阿武火山群の溶岩台地は農地として利用されています。多様な地質・地形が多様な産業を生み、その結果、江戸時代の一大都市である“城下町”を形成することができたと言えます。

萩ジオパークは、地球の視点で「萩らしさ」が“見える”“伝わる”まちを目指して、学校での出前授業、市民向けの講座、観光客向けのガイドツアーなどの活動をしています。



萩三角州



ガイドの様子

ジオパークとは

ジオパーク (Geopark) の Geo-とは「大地の、地球の」という意味の接頭語、park は「公園、囲われた場所」の意味でひとまとまりの言葉です。

ジオパークは、地域らしさを基礎、土台から理解するしくみであり、「大地の遺産」を、守り、学び、活かすしくみです。「大地の遺産」とは、地形や地質、岩石などで、私たちの暮らしの土台である大地が、どのようにしてでき、どのような特徴があるのかを教えてください。ジオパークでは、大地の遺産の中の大地と人の記憶を「守りつなぐ」、大地の遺産から大地と人の記憶を「学び伝える」、住民自らが持続可能な方法で「未来をつくる」、この3つの活動が行われます。

《3つのマグマの胎動が彩る萩の大地》

1. 毛利氏が城を築いた指月山は、地下のマグマがゆっくり冷え固まった岩石(花崗岩)の山です。ここでは、日本が約1億年前に大陸の一部だった頃の大規模噴火の元のマグマの記憶に触れることができます。萩の大地のほとんどの部分はこの時代のマグマの活動でできました。白砂青松の菊ヶ浜をはじめとする砂浜は花崗岩が風化してできた砂です。



指月山



淵ヶ平(佐々並)

2. 須佐湾周辺では、約1500万年前の海にたまった泥や砂の地層(新第三紀の海成層)とそこに割り込んできたマグマ(貫入岩)、その熱で焼かれたホルンフェルスなどが見られます。また、日本海沖45kmの見島もこの時代の火山活動でできた島であり、海の中には溶岩台地が広がっています。ここでは、日本海が形成されていくときに海面下で繰り広げられていたマグマ活動の記憶に触れることができます。

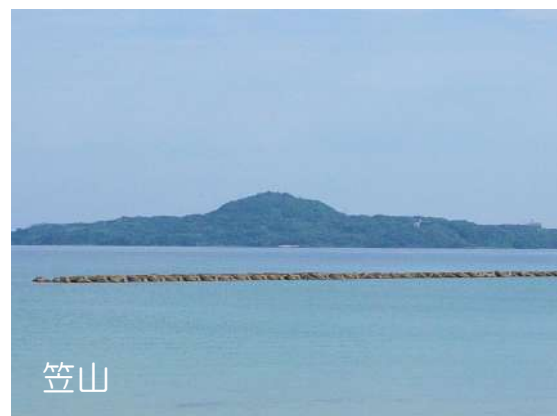


須佐ホルンフェルス



見島観音崎

3. 萩沖の平らな島々「萩六島」は 20 万年前から 6 万年前にそれぞれ噴火した火山、溶岩台地です。1 箇所につき 1 度の噴火でできた単成火山で、全体では約 50 個の火山が分布し、阿武火山群と呼ばれています。内陸部にも分布し、弥富の「畳ヶ淵」では、一面に柱状節理が見られ、溶岩が谷に沿って流れ下った様子がよく分かります。阿武火山群で最も新しい火山「笠山」は約 8800 年前の噴火ででき、阿武火山群は活火山に指定されています。今も萩の地下深くではマグマがうごめいています。



5 世界遺産



明治日本の産業革命遺産

～製鉄・製鋼、造船、石炭産業～

平成 27 年 7 月 8 日、第 39 回ユネスコ世界遺産委員会において、全会一致で「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。日本で 19 番目、文化遺産としては 15 番目となります。

日本は、幕末における西洋技術の導入以来、西欧以外の地域で初めて、かつ、極めて短期間のうちに飛躍的な発展を遂げ、産業化を達成しました。この発展は、世界の歴史においても特筆すべき出来事でした。明治日本の産業革命遺産は、製鉄・製鋼、造船、石炭産業の重工業部門に西洋技術を移転し、成功した日本独特のプロセスを示すもので、日本が「ものづくり大国」となる基礎をつくった歴史を物語っています。

このように世界史上の奇跡と呼ばれる日本の産業化を表している 8 県 11 市に点在する 23 の構成資産が、ひとつの産業革命遺産として世界文化遺産に登録されました。23 の構成資産のなかには世界的にも例のない稼働中の民間企業による大規模な工業関連施設が含まれており、また、わが国初の本格的なシリアルノミネーションであることも、大きな特徴です。

萩の 5 つの構成資産「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」は、幕末期の日本における産業化の最初期の姿を良好に今に伝えています。これらは、幕末に西欧の技術を取り入れ産業化を目指した萩（長州）藩の全体像とその特質を明瞭に表しているところに大きな価値があります。

【注】シリアルノミネーションとは、広い範囲に分散する複数の資産を同じ歴史・文化群のまとまりとして関連づけ、数珠つなぎにすることにより、全体で顕著な普遍的価値を有するものとして世界遺産に推薦すること。

1 はぎはんしゃろ 萩反射炉

反射炉は鉄製大砲の鑄造に必要な金属溶解炉で、萩（長州）藩の海防強化の一環として導入が試みられました。萩（長州）藩は、反射炉の操業に成功していた佐賀藩に使者を派遣し、反射炉をスケッチして持ち帰ります。現在残っている遺構は煙突にあたる部分で、高さ 10.5m の安山岩積み（上方一部レンガ積み）です。オランダの原書によると、反射炉の高さは 16m ですから約 7 割程度の規模しかありません。また萩（長州）藩の記録で確認できるのは、安政 3（1856）年の一時期に試みに反射炉が操業されたということだけであることから、萩反射炉はこのスケッチをもとに試作的に築造されたと考えられています。

反射炉の遺構は萩のほか葦山（静岡県）と集成館（鹿児島県）にあるだけで、大変貴重な遺跡です。



2 えびすがはなぞうせんじょあと 恵美須ヶ鼻造船所跡

嘉永 6（1853）年、幕府は各藩の軍備・海防力の強化を目的に大船建造を解禁し、のちに萩（長州）藩に対しても大船の建造を要請しました。安政 3（1856）年、萩（長州）藩は洋式造船技術と運転技術習得のため、幕府が西洋式帆船の君沢型を建造した伊豆戸田村に船大工棟梁の尾崎小右衛門を派遣します。尾崎は戸田村でスクナー船建造に関わった高崎伝蔵らとともに萩に帰り、近海を視察、小畑浦の恵美須ヶ鼻に造船所を建てることを決定しました。同年 12 月には萩（長州）藩最初の洋式軍艦「丙辰丸」が、また万延元（1860）年には 2 隻目の洋式軍艦「庚申丸」が進水します。丙辰丸建造には、大板山たたら製の鉄が船釘などに使用されたことが古文書で確認されています。

現在も当時の規模の大きな防波堤が残っています。



3 おおいたやま せいてつせいせき 大板山たたら製鉄遺跡

砂鉄を原料に、木炭を燃焼させて鉄を作っていた江戸時代のたたら製鉄の跡です。日本の伝統的な製鉄方法は、鉄の原料である砂鉄と燃料の木炭を炉に入れ鞆（ふいご）を用いて行います。このような製鉄方法を「たたら」と言います。

大板山たたらは、宝暦期（1751～1763 年）の 8 年間、文化・文政期（1812～1822 年）、幕末期（1855～1867 年）の 3 回操業し、原料の砂鉄は島根県から北前船を利用して奈古港に荷揚げされ、駄馬で運ばれていました。幕末期に生産された鉄は、萩（長州）藩が恵美須ヶ鼻造船所で最初に建造した洋式軍艦「丙辰丸」の船釘や碇に使われました。日本の伝統的な製鉄方法が洋式軍艦建造に貢献したことを示す貴重な遺産です。建物跡などの遺構が露出した形で整備されています。



はぎじょうかまち
4 萩城下町

産業技術導入の初期の段階は、当時の日本社会を地方ごとに統治していた「藩」という地域社会を単位として産業技術の導入が進められたという大きな特徴があります。萩城下町は、当時の地域社会の姿を今に伝えています。

慶長 5（1600）年の関ヶ原の合戦で敗れた毛利輝元が萩城を築城し、城下町が計画的に建設されました。江戸時代は士農工商の身分制度が確立されており、萩（長州）藩においても、支配者層であり指導者としての地位にあった武士と町民の暮らす区域は厳格に区別されていました。以後 260 年間、萩は萩（長州）藩の政治、行政、経済の中心地として栄えました。

萩城下町は、①城跡、②旧上級武家地、③旧町人地の 3 地区で構成されています。

①城跡



②旧上級武家地



③旧町人地



しょうかそんじゅく
5 松下村塾

萩（長州）藩の兵学者吉田松陰が主宰した私塾です。木造瓦葺き平屋建て 50 m²の小さな建物で、8 畳の講義室と 10 畳半の控えの間があります。安政元（1854）年、松陰は 25 歳のときに伊豆下田でアメリカ艦船に乗り込み海外渡航を試みましたが失敗に終わり投獄され、のちに許されて実家（国史跡吉田松陰幽囚ノ旧宅）に謹慎となりました。安政 3（1856）年から門人への指導を開始し、安政 4（1857）年に現存する塾舎（国史跡松下村塾）に移りました。

松陰は、工業の振興や工学教育の重要性を説き、その教えは塾生たちが主導した明治時代の急速な工業化につながりました。



6 姉妹都市

海外

ウルサン 蔚山広域市（大韓民国）

提携年月日 昭和43（1968）年10月29日

蔚山広域市は、朝鮮半島東南部に位置し、古来より朝鮮半島と世界を結ぶ海上交易の拠点として栄えました。1962年に特定工業地区に指定されてからは、自動車、造船、石油化学産業を中心とした韓国最大の重工業都市として知られています。

蔚山広域市と旧萩市とは、大韓民国と日本間において至近の距離にあることから、両市の交流を深め、以て両国の親善を促進するために国交回復後間もなくの昭和43(1968)年に両国間で最初の姉妹都市提携を結びました。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフ（ドイツ連邦共和国）

提携年月日 平成4（1992）年6月12日

ユーリンゲン・ビルゲンドルフは、スイス国境近くに位置し、森林と草地に囲まれた保養地であり、1973年にドイツ連邦食糧農林省主催の「わが村は美しく」コンクールで金賞を授賞するなどグリーンツーリズムの先進地として知られています。

ユーリンゲン・ビルゲンドルフと旧旭村とは、「農村自然景観と歴史的な遺産の保全」を基調とした共通のまちづくりが行われていることから、平成4(1992)年に姉妹都市提携を結びました。

トッチンミョン 徳津面（大韓民国）

提携年月日 平成15（2003）年6月18日

徳津面は、朝鮮半島南西部に位置し、百濟時代に日本に漢字を伝えたとされる王仁博士の故郷として有名なチョルラナムドヨンアムグン全羅南道霊巖郡に属する農村地域で、梨、緑茶、さつまいもなどの特産品があります。

徳津面と旧福栄村とは、共に農業を中心とした産業構造であることから交流が始まり、相互の農業技術の研鑽を深めながら市民交流の発展を願い、平成15（2003）年に姉妹都市提携を結びました。

国内

下田市（静岡県）

提携年月日 昭和50（1975）年10月28日

下田市は、伊豆半島の南部東側に位置し、天城山系と太平洋の美しい景観や、1854年の「日米和親条約」締結による日本の開港地となったことで知られています。

下田市と旧萩市とは、一方は日本の開国に先鞭をつけた地、また一方は明治維新胎動の地という共に歴史のまちであり、幕末期、萩出身の明治維新の先覚者吉田松陰らが、下田沖に停泊中のペリー艦隊の船に乗り込み、アメリカ合衆国への密航を企てたという深い関わりがあることから、昭和50（1975）年に姉妹都市提携を結びました。

鎌倉市（神奈川県）

提携年月日 昭和54（1979）年11月2日

鎌倉市は、三浦半島の付け根に位置し、12世紀末に源頼朝が幕府を開いた古都として知られる世界的な観光地です。

鎌倉市と旧萩市とは、共に日本史にその名を刻むなど歴史的なまちとして背景が似ていることから、鎌倉市の市制施行40周年行事として、市民アンケート等を行い旧萩市を姉妹都市にふさわしいまちとして選定されました。こうした経緯により昭和54（1979）年に姉妹都市提携を結びました。

輪島市（石川県）

提携年月日 平成2（1990）年10月16日

輪島市は、能登半島の北西部に位置し、能登半島の美しい自然景観をはじめ、伝統工芸の「輪島塗」や日本三大朝市といわれる「輪島朝市」、勇壮な「御陣乗太鼓」などで知られています。

輪島市と旧萩市とは、「輪島塗」と「萩焼」という日本を代表する伝統工芸を共に受け継ぎ、また、日本海側に同じく位置し、漁業や観光が主要産業であるなど類似点が多いことから、平成2（1990）年に姉妹都市提携を結びました。

7 友好都市

海外

台北市士林區^{シリントン}（台湾）

提携年月日 平成28（2016）年10月3日

士林区は、台湾の主要都市の一つである台北市の北側に位置し、台北市の12の区の中で最大の面積を有しています。

吉田松陰先生の甥にあたる楫取道明は、1895年に台湾における近代教育の先駆けとなるべく台湾に渡り、芝山巖^{シザンガン}学堂で松下村塾を理想とした教育を志しましたが、1896年の芝山巖事件により、現在の台北市士林区において、道半ばにして殉職されました。

道明を縁とし、道明没後120年という節目となる平成28（2016）年に、友好交流協力に関する覚書を結びました。

国内

世田谷区（東京都）

提携年月日 平成8（1996）年10月26日

世田谷区は、東京都の西南端に位置し、東京23区の中で最大の人口を有する特別区で、文化・芸術の発信地としても知られています。

世田谷区は、萩藩毛利家とも関わりのある土地柄で、萩市と同様に吉田松陰を祀る「松陰神社」があります。これを縁に、平成4（1992）年には世田谷幕末維新祭りに萩からの参加するなど交流が始まり、平成8（1996）年には旧萩市と友好都市となりました。

前橋市（群馬県）

提携年月日 平成14（2002）年12月18日

前橋市は、群馬県の中南部に位置し、明治時代には、製糸業で栄えた群馬県の県庁所在地です。

前橋市では、萩出身で吉田松陰の妹婿でもある楫取素彦が初代群馬県令として、同市を県庁所在地として定め市勢発展の礎を築いたことや、県の教育や産業振興に力を注いだことの功績が高く評価されており、これを縁に旧萩市と平成14（2002）年に友好都市提携を結びました。

周南市（山口県）

提携年月日 平成15（2003）年10月22日

周南市は、山口県東南部に位置し、全国有数の石油コンビナート地帯が瀬戸内海に沿って広がる工業都市です。

周南市と旧須佐町とは、瀬戸内海側と日本海側を結ぶ主要幹線国道315号の起点・終点であることや、藩政期、須佐地域を領した萩藩永代家老の益田親施が、禁門の変の責めを負って周南市徳山で自決した歴史的なつながりがあることから交流が深まり、平成15（2003）年に友好都市提携を結びました。

鹿児島市（鹿児島県）

提携年月日 平成28（2016）年1月21日

鹿児島市は、九州の南端鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、江戸時代には薩摩・大隅・日向の三国を治めた島津氏の城下町として発展した鹿児島県の県庁所在地です。

幕末における萩（長州）藩と薩摩藩は、1866年に締結した薩長同盟により、互いに手を取り合って明治維新を成し遂げました。

また、平成27（2015）年7月には萩市と鹿児島市の構成資産を含む「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産に登録されました。

こうした歴史的な経緯を踏まえ、薩長同盟から150年の節目となる平成28（2016）年に友好交流に関する盟約を結びました。

石巻市（宮城県）

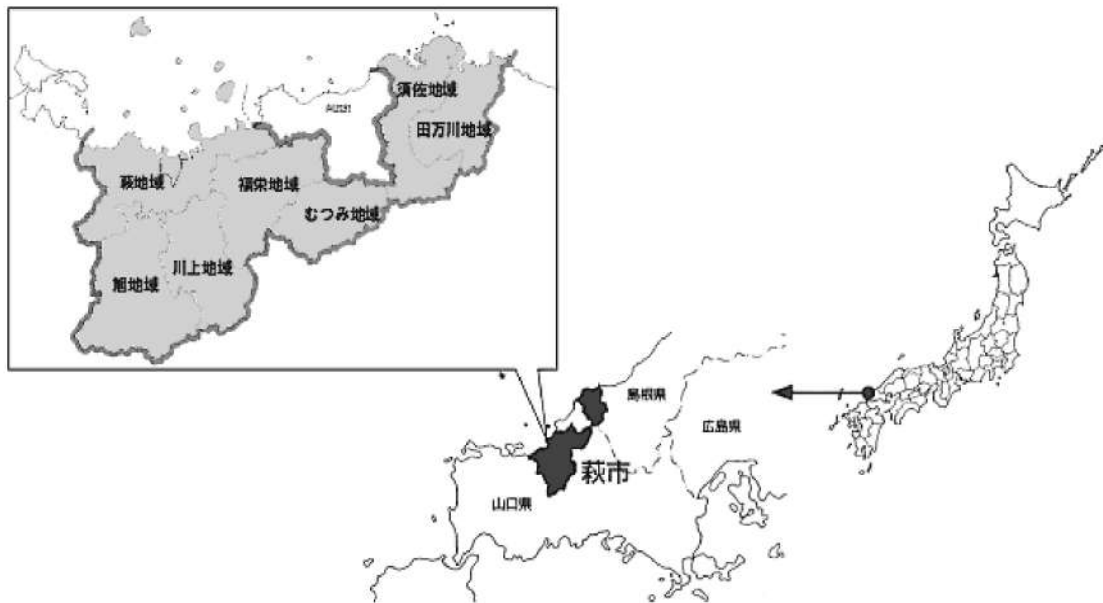
提携年月日 平成28（2016）年4月8日

石巻市は、旧北上川の河口に位置し、宮城県北東部地域を代表する風光明媚な都市です。

石巻市の開祖と称される萩市出身の川村孫兵衛重吉翁が、仙台藩主伊達政宗公の命を受けて、東北一の大河である北上川大改修工事を成し遂げました。

翁を縁とし、翁が成し遂げた大改修工事から400年の節目の年となる平成28（2016）年に友好都市提携に関する協定を結びました。

◎萩市位置図



◎萩市姉妹都市・友好都市位置図



《数字でみる萩市》

8 位置

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	下小川高森山	東経 131° 43' 39"	益田市
西端	見島西縁	東経 131° 07' 37"	日本海
南端	佐々並西鳳翻山	北緯 34° 12' 37"	山口市
北端	見島北縁	北緯 34° 47' 55"	日本海

資料: 市総務課

9 面積

(単位: km²)

萩市全体	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
698.31	138.29	93.22	78.13	69.66	87.15	134.04	98.30

資料: 国土地理院ホームページ、市総務課

(令和3年10月1日現在)

【注】 萩市全体の数値は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

ただし地域については、平成17年の合併以降公表されていないため、「平成16年全国都道府県市区町村別面積調」を基に、境界修正や埋立てによる増減値を反映している。

10 主な島の面積

(単位: km²)

見島	大島	相島	櫃島	羽島	鯖島	尾島	肥島
7.76	2.99	2.37	0.83	0.27	0.24	0.22	0.19

資料: 国土地理院ホームページ、日本島嶼一覧・離島統計年報(公益財団法人日本離島センター)

(令和3年10月1日現在)

【注】 面積が0.1km²以上の島を掲載している。

相島までの島は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

櫃島については、離島統計年報により、羽島以降については、日本島嶼一覧から掲載している。

11 国勢調査における人口、世帯数及び人口密度

(単位: km², 世帯, 人)

	面積	世帯数	人口			1世帯 当たり人員	一般世帯の 1世帯当たり 人員	人口密度 (1km ² 当たり)
			男	女	総数			
昭和40年	697.50	21,216	39,645	44,501	84,146	3.97	4.03	120.6
昭和45年	697.57	21,652	36,374	41,588	77,962	3.60	3.64	111.8
昭和50年	697.62	22,191	35,171	40,131	75,302	3.39	3.42	107.9
昭和55年	697.71	23,026	35,046	39,800	74,846	3.25	3.29	107.3
昭和60年	697.73	23,004	33,814	38,934	72,748	3.16	3.13	104.3
平成2年	699.04	23,045	31,594	37,405	68,999	2.99	2.94	98.7
平成7年	698.71	23,448	29,745	35,548	65,293	2.78	2.74	93.4
平成12年	698.84	23,583	28,283	33,462	61,745	2.62	2.62	88.4
平成17年	698.86	23,093	26,545	31,445	57,990	2.51	2.45	83.0
平成22年	698.79	22,243	24,474	29,273	53,747	2.42	2.34	76.9
平成27年	698.31	21,620	22,730	26,830	49,560	2.29	2.20	71.0
令和2年	698.31	20,432	20,610	24,016	44,626	2.18	2.09	63.9

資料: 国勢調査

(各年10月1日現在)

12 住民基本台帳人口

(単位:世帯,人)

区 分	平成 30 年		令和 元年		令和 2 年		令和 3 年		令和 4 年	
	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
総 計	23,570	47,862	23,349	46,691	23,158	45,694	23,040	44,773	22,922	43,877
萩 小 計	18,339	37,140	18,200	36,319	18,086	35,687	18,047	35,108	17,993	34,509
川 内	7,386	14,719	7,358	14,540	7,369	14,371	7,355	14,261	7,335	14,089
椿 東	5,337	10,983	5,276	10,671	5,203	10,430	5,243	10,251	5,263	10,055
再掲小畑	989	1,920	1,004	1,883	991	1,851	1,029	1,861	1,050	1,839
再掲越ヶ浜	632	1,367	625	1,314	617	1,261	621	1,219	617	1,179
椿	1,971	4,054	1,951	3,994	1,945	3,965	1,921	3,901	1,908	3,865
山 田	1,353	2,751	1,345	2,662	1,330	2,592	1,313	2,496	1,300	2,433
再掲木間	60	113	59	109	57	104	55	98	52	92
三 見	566	1,151	561	1,109	553	1,085	549	1,054	542	1,032
大 井	922	1,863	914	1,803	909	1,759	895	1,707	876	1,643
大 島	282	695	280	668	273	640	273	625	270	601
相 島	69	153	66	140	66	138	60	119	58	112
櫃 島	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
見 島	452	769	448	730	437	705	437	692	440	677
川上小計	426	834	424	816	420	782	424	765	414	734
川 上	426	834	424	816	420	782	424	765	414	734
田万川小計	1,250	2,627	1,237	2,533	1,221	2,447	1,200	2,369	1,178	2,297
小 川	455	938	446	895	429	843	420	814	418	782
江 崎	795	1,689	791	1,638	792	1,604	780	1,555	760	1,515
むつみ小計	730	1,445	706	1,384	684	1,332	682	1,289	673	1,253
吉 部	452	887	437	860	425	829	424	805	416	780
高 俣	278	558	269	524	259	503	258	484	257	473
須佐小計	1,288	2,510	1,272	2,443	1,250	2,353	1,230	2,285	1,208	2,224
須 佐	1,047	2,022	1,033	1,968	1,012	1,902	999	1,844	983	1,797
弥 富	241	488	239	475	238	451	231	441	225	427
旭 小 計	735	1,591	721	1,539	717	1,493	700	1,425	703	1,392
明 木	444	951	440	932	439	906	424	858	435	849
佐々並	291	640	281	607	278	587	276	567	268	543
福栄小計	802	1,715	789	1,657	780	1,600	757	1,532	753	1,468
福 川	413	888	407	853	400	821	386	772	383	736
紫 福	389	827	382	804	380	779	371	760	370	732

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

【注】平成24年7月9日に「住民基本台帳の一部を改正する法律」が施行されたことに伴い、人口に外国人数を含む。

13 人口動態

(単位:人,件)

年次	出生数	死亡数	乳児 (1歳未満) 死亡数	自然 増減	死産数		周産期 死亡数	婚姻 件数	離婚 件数
					自然	人工			
平成29年	228	880	-	△652	4	1	-	138	70
平成30年	195	934	-	△739	1	4	-	141	78
令和元年	174	944	-	△770	6	2	2	139	54
令和2年	189	824	-	△635	1	1	-	87	50
令和3年	166	903	-	△737	4	-	1	119	52

資料:人口動態調査

【注】外国人を含まない。

14 人口移動

(単位:人)

年次	転入				転出				社会 増減
	総数	県外	県内	その他(職 権記載)	総数	県外	県内	その他(職 権記載)	
平成29年	1,232	689	541	2	1,630	831	775	24	△398
平成30年	1,210	677	530	3	1,580	803	748	29	△370
令和元年	1,192	655	531	6	1,594	776	797	21	△402
令和2年	1,132	568	555	9	1,426	708	695	23	△294
令和3年	1,145	653	489	3	1,348	696	640	12	△203

資料:山口県人口移動統計調査

【注】「住民基本台帳の一部を改正する法律」が平成24年7月9日に施行されたことに伴い、転入・転出者数について外国人数を含む。

「その他」は、職権(市町長)による住民票の記載、消除。

15 国籍・男女別外国人人口

(単位:人)

区 分	平成 30 年			令和元年			令和2年			令和3年			令和4年		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総 数	425	153	272	464	161	303	408	138	270	369	133	236	401	168	233
中 国	107	33	74	108	25	83	80	17	63	51	14	37	46	12	34
韓 国	72	34	38	81	40	41	78	37	41	73	36	37	71	36	35
フィリピン	45	2	43	43	1	42	43	2	41	43	4	39	46	7	39
朝 鮮	13	7	6	12	6	6	9	5	4	9	5	4	8	4	4
ベトナム	92	28	64	106	41	65	115	38	77	120	41	79	109	43	66
アメリカ	5	3	2	8	4	4	4	3	1	4	3	1	9	6	3
タ イ	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
インドネシア	6	1	5	12	1	11	12	2	10	13	1	12	7	-	7
イギリス	3	2	1	2	1	1	3	2	1	2	2	-	3	2	1
カナダ	2	-	2	1	-	1	1	-	1	-	-	-	1	1	-
ニカラグア	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スペイン	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1
スウェーデン	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1
オーストラリア	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
セルビア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
台 湾	8	3	5	10	-	10	1	-	1	1	-	1	3	2	1
ミャンマー	-	-	-	6	3	3	11	2	9	14	3	11	11	2	9
イタリア	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-	1	1	-
ネパール	60	33	27	54	30	24	35	23	12	19	11	8	65	39	26
スリランカ	4	3	1	9	5	4	5	2	3	6	5	1	6	3	3
アイルランド	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マレーシア	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
トリニダード・トバゴ	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-
モンゴル	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-
トルコ	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
フランス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	1
ドイツ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-
ギニア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
インド	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1	-
アルゼンチン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
バングラデシュ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-
スロバキア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
ナイジェリア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-

資料:市市民課

(各年9月末日現在)

16 農業販売高

(単位:百万円)

年地	地域	販売高	米	野菜	果実	花き・花木	加工用野菜等	林産物	畜産物	麦・豆・雑穀	その他
平成29年度		2,619	1,237	643	151	6	67	3	398	8	106
平成30年度		2,443	1,075	635	146	6	61	2	382	14	120
令和元年度		2,426	1,107	522	144	5	73	0	375	13	187
令和2年度		2,167	873	544	118	5	58	0	351	10	209
令和3年度		2,056	800	469	109	5	70	0	387	16	200
本所		1,018	800	-	-	-	-	-	-	16	-
萩		277	-	162	47	-	12	-	56	-	200
川上		32	-	4	1	-	16	-	11	-	-
田万川		159	-	3	61	-	2	-	93	-	-
むつみ		325	-	251	0	2	26	-	47	-	-
須佐		54	-	3	0	1	7	0	42	-	-
旭		8	-	1	-	0	7	-	-	-	-
福栄		182	-	43	0	2	0	-	139	-	-

資料:JA山口県萩統括本部

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と販売高は必ずしも一致しない。

数値は、受託販売額業務報告書より計上。

販売高については、税込金額である。

地域ごとの内訳が不明な数値については、本所に記載。

17 産業（大分類）別民営事業所数及び従業者数

	事業所数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	3,180	2,479	74	168	105	153	106	95
A・B 農林漁業	88	25	1	10	20	4	11	17
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	285	191	14	14	21	17	18	10
E 製造業	267	196	10	19	10	11	13	8
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	-	-	-	-	-	-
G 情報通信業	16	14	1	1	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	47	38	-	2	4	1	1	1
I 卸売業,小売業	847	678	14	47	17	47	23	21
J 金融業,保険業	75	67	2	1	-	3	1	1
K 不動産業,物品賃貸業	136	129	2	4	-	1	-	-
L 学術研究,専門・技術サービス業	78	65	2	5	1	3	1	1
M 宿泊業,飲食サービス業	397	354	7	10	3	11	10	2
N 生活関連サービス業,娯楽業	254	222	4	7	4	10	4	3
O 教育,学習支援業	94	81	2	4	3	4	-	-
P 医療,福祉	267	192	6	19	8	22	10	10
Q 複合サービス事業	48	28	1	4	5	4	3	3
R サービス業 (他に分類されないもの)	278	196	8	21	9	15	11	18

(単位:人)

	従業者数							
	総数	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄
総数	20,394	16,311	453	981	602	751	555	741
A・B 農林漁業	1,166	184	24	178	235	56	155	334
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	-	-	-	-
D 建設業	1,658	1,267	58	65	46	109	70	43
E 製造業	2,234	1,728	124	130	53	87	56	56
F 電気・ガス・熱供給・水道業	120	120	-	-	-	-	-	-
G 情報通信業	121	80	2	39	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	639	581	-	5	43	1	8	1
I 卸売業,小売業	4,194	3,611	43	161	72	152	78	77
J 金融業,保険業	385	367	2	7	-	7	1	1
K 不動産業,物品賃貸業	315	302	3	8	-	2	-	-
L 学術研究,専門・技術サービス業	390	325	48	11	1	3	1	1
M 宿泊業,飲食サービス業	2,551	2,307	36	59	14	62	65	8
N 生活関連サービス業,娯楽業	940	847	24	25	5	13	18	8
O 教育,学習支援業	434	413	2	4	3	12	-	-
P 医療,福祉	3,469	2,751	66	221	68	188	70	105
Q 複合サービス事業	528	407	2	19	34	21	16	29
R サービス業 (他に分類されないもの)	1,250	1,021	19	49	28	38	17	78

資料:平成28年経済センサス-活動調査

(平成28年6月1日現在)

【注】公務を含まない。

18 産業（大分類）、経営組織（4区分）、存続・新設・廃業（3区分）別民営事業所数

	事業所数					事業所数			
	総数	存続	新設	廃業		総数	存続	新設	廃業
総数	3,180	2,817	363	353					
A・B 農林漁業	88	81	7	8	K 不動産業,物品賃貸業	136	130	6	12
個人	-	-	-	-	個人	70	68	2	3
会社	35	32	3	2	会社	62	59	3	9
会社以外の法人	51	48	3	6	会社以外の法人	3	2	1	-
法人でない団体	2	1	1	-	法人でない団体	1	1	-	-
C 鉱業,採石業,砂利採取業	-	-	-	-	L 学術研究,専門・技術サービス業	78	62	16	12
個人	-	-	-	-	個人	39	31	8	8
会社	-	-	-	-	会社	31	26	5	4
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	8	5	3	-
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
D 建設業	285	268	17	30	M 宿泊業,飲食サービス業	397	347	50	62
個人	144	138	6	16	個人	280	248	32	46
会社	138	127	11	13	会社	112	95	17	16
会社以外の法人	3	3	-	1	会社以外の法人	2	2	-	-
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	3	2	1	-
E 製造業	267	237	30	31	N 生活関連サービス業,娯楽業	254	230	24	26
個人	141	116	25	14	個人	185	170	15	16
会社	123	118	5	15	会社	63	55	8	10
会社以外の法人	2	2	-	1	会社以外の法人	6	5	1	-
法人でない団体	1	1	-	1	法人でない団体	-	-	-	-
F 電気・ガス・熱供給・水道業	3	3	-	-	O 教育,学習支援業	94	78	16	8
個人	-	-	-	-	個人	65	53	12	6
会社	3	3	-	-	会社	10	9	1	-
会社以外の法人	-	-	-	-	会社以外の法人	17	16	1	2
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	2	-	2	-
G 情報通信業	16	12	4	2	P 医療,福祉	267	236	31	20
個人	4	1	3	-	個人	60	51	9	3
会社	11	10	1	2	会社	22	15	7	3
会社以外の法人	1	1	-	-	会社以外の法人	185	170	15	14
法人でない団体	-	-	-	-	法人でない団体	-	-	-	-
H 運輸業,郵便業	47	38	9	6	Q 複合サービス事業	48	46	2	1
個人	8	7	1	2	個人	-	-	-	-
会社	34	27	7	3	会社	23	23	-	-
会社以外の法人	5	4	1	-	会社以外の法人	25	23	2	1
法人でない団体	-	-	-	1	法人でない団体	-	-	-	-
I 卸売業,小売業	847	758	89	110	R サービス業 (他に分類されないもの)	278	255	23	16
個人	413	365	48	55	個人	18	15	3	1
会社	393	359	34	46	会社	60	48	12	2
会社以外の法人	35	28	7	7	会社以外の法人	191	184	7	10
法人でない団体	6	6	-	2	法人でない団体	9	8	1	3
J 金融業,保険業	75	36	39	9					
個人	39	6	33	2					
会社	25	19	6	4					
会社以外の法人	11	11	-	3					
法人でない団体	-	-	-	-					

資料：平成28年経済センサス-活動調査

(平成28年6月1日現在)

【注】 公務を含まない。

19 従業者規模（6区分）別民営事業所数及び従業者数

	事業所数						出向・派遣 従業者のみ
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上	
総数	3,180	2,107	560	289	96	109	19
萩	2,479	1,638	450	220	68	88	15
川上	74	52	8	7	3	3	1
田万川	168	109	34	12	8	5	0
むつみ	105	71	16	11	4	3	0
須佐	153	110	22	14	3	4	0
旭	106	68	19	10	4	2	3
福栄	95	59	11	15	6	4	0

(単位:人)

	従業者数					
	総数	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上
総数	20,394	4,203	3,668	3,816	2,321	6,386
萩	16,311	3,306	2,937	2,907	1,638	5,523
川上	453	101	57	80	72	143
田万川	981	206	222	179	191	183
むつみ	602	139	115	143	98	107
須佐	751	215	147	175	67	147
旭	555	125	122	132	101	75
福栄	741	111	68	200	154	208

資料:平成28年経済センサス-活動調査

(平成28年6月1日現在)

【注】 公務を含まない。

20 農家数・農家人口

(単位:戸、人)

地 域	総 農 家 数			販 売 農 家						
	計	販 売 農 家 数	自 給 的 農 家 数	専 業 農 家	兼 業 農 家			農 業 就 業 者 数		
					計	1 種	2 種	計	男	女
平成22年	3,186	2,115	1,071	837	1,278	199	1,079	2,852	1,394	1,458
萩	1,230	693	537	262	431	75	356	1,008	472	536
川 上	143	78	65	27	51	5	46	87	46	41
田 万 川	340	217	123	94	123	25	98	312	166	146
む つ み	383	307	76	152	155	33	122	445	218	227
須 佐	312	221	91	85	136	21	115	299	157	142
旭	335	271	64	107	164	7	157	294	135	159
福 栄	443	328	115	110	218	33	185	407	200	207
平成27年	2,727	1,672	1,055	769	903	104	799	2,337	1,161	1,176
萩	1,098	568	530	269	299	35	264	829	388	441
川 上	125	59	66	27	32	1	31	64	30	34
田 万 川	283	172	111	80	92	14	78	253	140	113
む つ み	302	229	73	126	103	16	87	356	183	173
須 佐	264	181	83	80	101	15	86	249	135	114
旭	285	207	78	85	122	5	117	273	124	149
福 栄	370	256	114	102	154	18	136	313	161	152
令和2年	2,143	1,266	877
萩	906	444	462							
川 上	93	46	47							
田 万 川	190	113	77							
む つ み	231	174	57							
須 佐	199	133	66							
旭	222	156	66							
福 栄	302	200	102							

資料:農林業センサス

(各年2月1日現在)

【注】 販売農家専兼業別については、令和2年調査項目なし。

販売農家とは、経営耕地面積が30a以上又は調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円以上の農家。

自給的農家とは、経営耕地面積が30a未満で、かつ、調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家。

農業就業者数とは、自営農業に従事した世帯員(農業従事者)のうち、調査期日前1年間に自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、自営農業が主の者。

21 年齢階層別の基幹的農業従事者数

(単位:人)

	総数	男			女		
		計	15～64歳	65歳以上	計	15～64歳	65歳以上
総数	1,515	897	188	709	618	117	501
萩	580	323	65	258	257	51	206
川上	47	27	1	26	20	5	15
田万川	138	88	21	67	50	11	39
むつみ	237	142	37	105	95	21	74
須佐	149	97	21	76	52	13	39
旭	145	85	12	73	60	2	58
福栄	219	135	31	104	84	14	70

資料:2020年農林業センサス

(令和2年2月1日現在)

【注】「基幹的農業従事者」とは、15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

22 販売目的の果樹類の露地栽培経営体数

(単位:経営体)

	みかん 温州	か その 他の の	りんご	ぶどう	日本 なし	西洋 なし	もも	おうとう	びわ	かき	くり	うめ	すもも	フル ーツ	パイ ン	その 他の 果 樹
総数	22	211	7	11	10	1	11	X	26	40	24	21	2	2	X	24
萩	20	154	-	3	1	-	1	X	25	26	7	10	1	1	X	9
川上	-	17	-	-	-	-	-	X	-	-	-	4	-	-	X	5
田万川	1	9	5	5	7	1	9	X	1	3	4	-	-	-	X	2
むつみ	-	-	-	1	-	-	-	X	-	-	-	-	-	-	X	-
須佐	1	10	1	-	1	-	-	X	-	-	7	-	-	-	X	3
旭	-	17	1	2	1	-	1	X	-	2	3	4	-	1	X	5
福栄	-	3	-	-	-	-	-	X	-	9	3	2	1	-	X	-

資料:2020年農林業センサス

(令和2年2月1日現在)

23 田に作付けた作物別経営体数と面積

(単位:経営体,ha)

地 域	計		水 稻		小 麦		大 豆		左記以外の雑穀・豆類等	
	実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
総 数	966	1,666	954	1,553	1	1	17	36	60	77
萩	253	199	250	193	-	-	-	-	12	5
川 上	30	59	30	53	-	-	1	4	1	3
田 万 川	94	240	91	207	1	1	6	9	7	23
む つ み	147	457	144	440	-	-	3	0	6	17
須 佐	126	155	126	151	-	-	-	-	10	4
旭	143	197	142	167	-	-	4	19	12	11
福 栄	173	357	171	342	-	-	3	3	12	12

資料:農林業センサス

(令和2年2月1日現在)

【注】面積は各単位ごとに四捨五入しており、合計とその内訳の計が一致しないことがある。

24 林産物生産量

(単位:千m³,t)

年 次	素材生産量			特 用 林 産 物 生 産 量														
	総数	針葉樹	広葉樹	生しいたけ		乾しいたけ		なめこ	えのきたけ	ひらたけ	まつたけ	ぶなしめじ	たけのこ	沢わさび	畑わさび	竹材(千束)	木炭	竹炭
				原木	菌床	原木	菌床											
平成28年度	29	14	14	5.8	1.4	0.1	-	0.5	-	-	-	2.6	0.0	-	0.2	-	4.9	
平成29年度	22	16	6	4.8	1.7	0.0	-	0.6	-	-	-	0.6	-	-	-	2.0	4.3	
平成30年度	55	39	16	5.0	0.8	0.1	-	0.0	-	-	-	0.0	0.0	-	3.5	3.8		
令和元年度	48	37	11	6.3	1.2	0.0	-	0.0	-	-	-	-	-	0.3	-	3.5	3.3	
令和2年度	40	33	7	3.4	3.8	0.6	0.0	0.1	-	0.0	-	-	0.0	-	-	-	3.2	

資料:山口県森林・林業統計要覧

【注】数字の単位未満は、四捨五入を原則としているため、総数と内訳の計が一致しない。

令和2年より、しいたけについては、原木と菌床に分けて公表。

25 産業（大分類）、男女別15歳以上就業者数

(単位:人)

区分	総数	男	女	萩	川上	田万川	むつみ	須佐	旭	福栄	産業別 分類構 成比
15歳以上人口	40,532	18,500	22,032	31,619	718	2,219	1,169	2,102	1,294	1,411	
労働力人口	22,430	11,872	10,558	17,533	409	1,177	709	1,128	686	788	21,395
就業者人口	21,719	11,401	10,318	16,957	399	1,144	691	1,082	675	771	
第1次産業	2,633	1,748	885	1,312	61	288	310	240	153	269	
A 農業,林業	2,008	1,228	780	764	61	258	310	194	153	268	2,633
うち農業	1,911	1,148	763	733	46	252	296	182	141	261	
B 漁業	625	520	105	548	-	30	-	46	-	1	12.3 %
第2次産業	3,904	2,691	1,213	3,021	115	234	74	219	134	107	
C 鉱業,採石業,砂利 採取業	8	6	2	7	-	1	-	-	-	-	3,904
D 建設業	1,853	1,576	277	1,434	64	82	41	109	70	53	
E 製造業	2,043	1,109	934	1,580	51	151	33	110	64	54	18.3 %
第3次産業	14,858	6,779	8,079	12,366	218	608	295	606	381	384	
F 電気・ガス・熱供 給・水道業	101	89	12	89	2	4	1	3	1	1	
G 情報通信業	125	81	44	99	-	6	1	12	4	3	
H 運輸業,郵便業	875	763	112	733	12	32	26	30	22	20	
I 卸売業,小売業	3,305	1,533	1,772	2,799	44	134	63	114	58	93	
J 金融業,保険業	355	126	229	322	1	6	2	12	6	6	
K 不動産業,物品賃 貸業	186	107	79	169	-	3	5	3	3	3	
L 学術研究,専門・ 技術サービス業	354	225	129	294	5	16	6	13	16	4	14,858
M 宿泊業,飲食サー ビス業	1,434	442	992	1,221	28	39	21	66	36	23	
N 生活関連サービ ス業,娯楽業	669	259	410	593	15	15	7	18	13	8	
O 教育,学習支援業	1,119	449	670	982	13	34	13	31	25	21	
P 医療,福祉	3,567	882	2,685	2,867	47	186	82	184	92	109	
Q 複合サービス業	490	284	206	352	9	37	15	30	24	23	
R サービス業(他に 分類されないもの)	1,214	780	434	956	25	55	25	55	47	51	
S 公務(他に分類さ れるものを除く)	1,064	759	305	890	17	41	28	35	34	19	69.4 %
T 分類不能の産業	324	183	141	258	5	14	12	17	7	11	
完全失業者	711	471	240	576	10	33	18	46	11	17	

資料:国勢調査

(令和2年10月1日現在)

【注】構成比率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

26 漁業世帯、就業者数、漁船数

(単位:経営体,世帯,人,隻)

	個人 経営体	団体 経営体	漁業 就業者数	漁船 総隻数	うち動力船			
					うち 無動力船	う		
						1トン 未満	1~5	5トン 以上
平成25年	562	27	902	711	7	30	376	196
平成30年	441	25	729	558	5	20	295	154

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

27 主とする漁業種類別経営体数

(単位:経営体)

	総 数	底びき網		船 び き 網	中 ・ 小 型 ま ま き 網	そ の 他 の 刺 網	大 型 定 置 網	小 型 定 置 網	そ の 他 の 網 漁 業	はえ縄		釣				採 貝 ・ 採 藻	そ の 他 の 漁 業	海面養殖			
		沖 合 底 び き 網	小 型 底 び き 網							近 海 ま ぐ ろ は え 縄	そ の 他 の は え 縄	沿 岸 か つ お 一 本 釣	沿 岸 い か 釣	ひ き 縄 釣	そ の 他 の 釣			ぶ り 類 養 殖	ま だ い 養 殖	ひ ら め 養 殖	そ の 他 の 魚 類 養 殖
平成25年	589	-	14	5	4	44	3	2	20	-	54	2	115	14	122	164	26	-	-	-	-
平成30年	466	-	8	6	6	48	5	4	14	-	77	3	88	53	222	174	67	1	-	-	-

資料:漁業センサス

(各年11月1日現在)

28 魚種別漁獲量、水揚げ高

年 度 魚 種 名	総 数		菰		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)	(t)	(千円)
平成 29 年度	5,889	3,389,173	5,481	3,007,061	296	264,753	112	117,359
平成 30 年度	6,396	3,383,296	6,029	2,999,664	247	253,017	120	130,614
令和 元 年度	5,186	3,026,056	4,841	2,682,504	276	264,513	69	79,038
令和 2 年度	4,983	2,712,863	4,578	2,382,605	324	240,058	80	90,200
令和 3 年度	5,265	2,792,668	4,938	2,486,663	266	232,335	61	73,670
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
魚 類 計	4,602,078	2,077,713	4,347,156	1,860,916	232,915	203,160	22,008	13,637
まぐろ類	92,301	105,686	74,674	83,311	16,881	21,832	745	543
かじき類	631	270	348	157	283	113	-	-
かつお類	75,125	25,070	65,557	22,809	9,463	2,184	106	76
さめ類	4,882	859	4,596	826	286	33	-	-
まいわし	52,036	1,494	36,788	1,347	15,248	147	-	-
うるめいわし	94,155	2,652	93,735	2,631	420	21	-	-
たれくちいわし	280,269	32,963	280,269	32,963	-	-	-	-
しらす	53,085	20,486	53,085	20,486	-	-	-	-
あじ類	1,258,537	352,506	1,205,980	344,719	52,367	7,619	190	168
さば類	941,622	42,914	928,320	42,472	13,302	441	-	-
さんま	15	8	5	2	10	6	-	-
ぶり類	357,415	160,581	338,601	151,704	11,781	7,444	7,034	1,433
ひらそ	81,260	51,904	60,531	39,970	14,841	8,530	5,888	3,404
ひらめ	15,898	11,764	13,400	9,211	842	733	1,656	1,819
かれい類	5,687	3,992	5,596	3,937	87	55	4	1
にべぐち類	25	3	25	3	-	-	-	-
えそ類	61,806	13,916	61,581	13,870	225	46	-	-
はも	1,135	394	1,133	394	2	-	-	-
たちうお	426	112	426	112	-	-	-	-
ほうぼう類	25,602	16,894	25,558	16,862	44	32	-	-
えい類	992	139	764	128	228	10	-	-
まだい	72,925	45,805	70,839	44,584	1,432	814	654	407
くろだい	818	266	735	233	83	33	-	-
その他たい類	182,605	97,589	168,679	92,333	13,554	5,016	372	239
さわら類	125,072	85,226	123,697	84,118	1,164	1,023	211	85
しいら類	37,042	6,705	29,456	4,940	7,586	1,765	-	-
とびうお類	12,654	1,787	9,139	1,341	3,516	446	-	-
ぼら類	4	0	4	0	-	-	-	-
すずき	12,393	7,309	12,116	7,136	164	105	113	68
あまだい類	187,746	409,375	141,017	291,729	46,729	117,646	-	-
ほんふぐ	22,721	167,998	18,529	155,101	4,192	12,897	-	-
なめたふぐ	95,849	52,304	95,826	52,296	23	8	-	-
さばふぐ	8,188	4,373	7,904	4,263	284	110	-	-
その他ふぐ	4,595	1,709	4,234	1,485	322	197	40	28
あなご	22,875	19,046	20,115	16,898	2,731	2,131	29	17

資料：市水産課

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と計は必ずしも一致しない。
金額については、税抜金額である。

28 魚種別漁獲量、水揚げ高(つづき)

年 度 魚 種 名	総 数		萩		田 万 川		須 佐	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)	(Kg)	(千円)
し ろ う お	8	104	8	104	-	-	-	-
金 太 郎	12,272	6,436	12,272	6,436	-	-	-	-
い さ き	110,297	79,436	104,238	74,432	3,718	3,402	2,342	1,602
き す	96	52	96	52	-	-	-	-
か ま す	46,431	14,484	45,994	14,285	437	198	-	-
い と よ り	78,214	62,258	77,098	61,537	1,116	720	-	1
か わ は ぎ	40,585	28,138	35,472	25,250	4,757	2,697	357	191
かさご(がら)	15,263	15,016	14,057	14,105	877	639	330	272
お こ ぜ	587	1,094	551	1,026	35	66	1	2
め じ な	2,905	1,271	2,422	1,003	472	262	12	6
め ば る	3,842	3,778	3,771	3,723	63	48	8	8
あ ん こ う	4,051	2,100	4,046	2,096	5	4	-	-
ま とう だい	28,348	9,202	27,861	9,032	422	147	65	24
こ の し ろ	1,054	179	1,054	179	-	-	-	-
は た 類	45,284	97,664	41,208	91,312	2,263	3,149	1,813	3,203
や は で	827	547	815	544	-	-	12	3
そ の 他 魚 類	23,633	11,859	22,938	11,431	664	394	32	35
貝 類 計	373,045	286,542	365,781	275,153	4,095	5,821	3,169	5,568
あ わ び 類	11,291	66,433	10,339	59,083	412	3,480	541	3,870
さ ざ え	168,739	104,409	164,989	102,187	1,999	1,208	1,751	1,013
に な	1,396	1,764	1,203	1,557	112	146	81	62
と こ な つ	157	464	157	464	-	-	-	-
バ イ 貝	176,699	99,872	175,297	99,034	1,402	838	-	-
そ の 他 貝 類	14,763	13,600	13,797	12,828	170	149	796	623
水 産 動 物 計	287,689	424,383	223,988	346,906	28,232	23,245	35,469	54,232
そ の 他 え び	1,852	2,644	1,852	2,644	-	-	-	-
そ の 他 か に 類	96	104	23	7	73	96	-	-
す る め い か	22,417	8,622	21,411	8,308	1,007	314	-	-
こ う い か 類	6,038	4,154	5,706	3,939	180	101	152	114
け ん さ き い か	138,980	156,308	96,092	100,761	16,936	14,867	25,953	40,680
や り い か	14,776	18,616	5,650	6,159	2,078	2,076	7,048	10,381
そ の 他 い か 類	60,641	47,878	55,989	44,197	4,461	3,526	191	155
た こ 類	11,552	11,029	10,969	10,280	282	368	302	382
う に 類	3,586	145,018	3,586	145,018	-	-	-	-
な ま こ 類	27,752	30,011	22,711	25,594	3,216	1,897	1,825	2,520
海 藻 類 計	1,935	4,029	1,543	3,688	87	109	305	233
わ か め	1,094	3,144	1,000	3,047	-	-	94	97
て ん ぐ さ	0	2	0	2	-	-	-	-
も ず く	206	132	-	-	-	-	206	132
そ の 他 藻 類	635	752	543	639	87	109	5	4

資料:市水産課

29 観光入込客数

(単位:人)

年地	次域	総数	県外客	県内客	内宿泊客
総数					
平成29年		4,773,776	2,078,890	2,694,886	445,177
平成30年		4,547,473	1,866,531	2,680,942	424,857
令和元年		4,506,575	1,879,295	2,627,280	405,409
令和2年		3,199,061	970,549	2,228,512	261,771
令和3年		3,178,124	975,572	2,202,552	244,119
萩					
平成29年		3,764,537	1,819,166	1,945,371	430,765
平成30年		3,513,938	1,577,212	1,936,726	410,598
令和元年		3,368,474	1,568,104	1,800,370	388,656
令和2年		2,275,905	756,064	1,519,841	245,503
令和3年		2,224,381	687,260	1,537,121	225,109
川上					
平成29年		195,154	24,630	170,524	2,795
平成30年		185,353	24,594	160,759	2,957
令和元年		196,352	25,293	171,059	4,180
令和2年		150,680	19,267	131,413	4,033
令和3年		167,247	21,558	145,689	5,459
田万川					
平成29年		202,186	140,512	61,674	2,159
平成30年		247,680	170,257	77,423	2,896
令和元年		250,661	169,532	81,129	3,146
令和2年		197,495	115,035	82,460	3,522
令和3年		201,905	115,379	86,526	3,742
むつみ					
平成29年		228,199	43,502	184,697	66
平成30年		234,541	42,682	191,859	105
令和元年		281,052	52,964	228,088	96
令和2年		231,785	45,843	185,942	60
令和3年		221,162	43,248	177,914	62
須佐					
平成29年		84,427	28,565	55,862	7,442
平成30年		85,100	29,612	55,488	6,336
令和元年		130,177	38,144	69,409	6,668
令和2年		94,216	20,263	73,953	5,911
令和3年		95,596	22,924	72,672	6,801
旭					
平成29年		190,507	9,982	180,525	1,950
平成30年		178,165	10,443	167,722	1,965
令和元年		176,197	10,803	165,394	2,663
令和2年		147,999	2,622	145,377	2,742
令和3年		175,903	75,781	100,122	2,946
福栄					
平成29年		108,766	12,533	96,233	-
平成30年		102,696	9,218	93,478	-
令和元年		103,662	9,105	94,557	-
令和2年		100,981	11,455	89,526	-
令和3年		91,930	9,422	82,508	-

資料:市観光課

30 県外地方別観光入込客数

(単位:人)

年地	次域	中 国	四 国	九 州 沖 縄	近 畿	中 部	関 東	そ の 他
総 数								
平成 29 年		478,604	76,241	357,442	408,993	193,203	441,303	123,104
平成 30 年		449,922	49,079	415,564	331,486	130,538	397,876	89,553
令和 元年		399,938	41,442	317,880	357,262	194,073	468,264	100,436
令和 2 年		335,146	30,367	167,317	166,927	59,870	178,951	31,971
令和 3 年		295,516	24,821	182,073	170,973	50,035	220,228	31,926
萩								
平成 29 年		295,001	74,134	324,311	396,949	189,613	432,113	107,045
平成 30 年		245,685	45,560	377,861	318,139	126,686	386,672	76,609
令和 元年		174,460	37,487	279,711	343,152	188,878	455,614	88,802
令和 2 年		179,551	26,755	135,744	160,001	58,444	176,530	19,039
令和 3 年		103,473	21,410	128,657	153,780	44,223	205,876	29,841
川 上								
平成 29 年		20,076	118	2,626	1,107	150	324	229
平成 30 年		19,885	106	2,629	1,130	129	329	386
令和 元年		20,222	127	2,813	1,122	147	642	220
令和 2 年		5,345	172	10,273	2,097	393	840	147
令和 3 年		6,443	421	11,049	1,882	320	1,321	122
田 万 川								
平成 29 年		104,953	1,232	15,109	8,327	2,979	7,195	717
平成 30 年		124,701	1,587	20,398	8,672	3,054	9,404	2,441
令和 元年		129,288	855	15,351	9,235	3,916	9,602	1,285
令和 2 年		100,182	2,975	6,425	2,963	665	779	1,046
令和 3 年		105,742	8	4,688	1,950	0	2,039	952
む つ み								
平成 29 年		32,192	196	8,314	638	101	39	2,022
平成 30 年		32,936	188	8,783	628	97	41	9
令和 元年		39,376	228	12,023	759	118	70	390
令和 2 年		34,042	205	10,755	678	106	57	0
令和 3 年		32,209	206	9,997	677	106	53	0
須 佐								
平成 29 年		20,967	124	4,523	1,341	150	1,172	288
平成 30 年		22,164	148	4,567	1,151	148	1,227	207
令和 元年		33,372	277	6,529	1,723	258	1,148	187
令和 2 年		15,187	129	3,360	847	131	404	205
令和 3 年		17,530	138	3,712	865	153	422	104
旭								
平成 29 年		5,415	437	2,559	631	210	460	270
平成 30 年		4,551	1,490	1,326	1,766	424	203	683
令和 元年		3,220	2,468	1,453	1,271	756	1,188	447
令和 2 年		839	131	760	341	131	341	79
令和 3 年		28,797	2,274	21,977	9,094	4,546	6,820	2,273
福 栄								
平成 29 年		-	-	-	-	-	-	12,533
平成 30 年		-	-	-	-	-	-	9,218
令和 元年		-	-	-	-	-	-	9,105
令和 2 年		-	-	-	-	-	-	11,455
令和 3 年		-	-	-	-	-	-	9,422

資料:市観光課

31 製造業の推移(従業者4人以上の事業所)

(単位:人,万円)

年次	事業所数	従業者数(臨時雇用者含まず)					現金給与総額
		総数	常用労働者数			個人事業主 家族従業者数	
			計	男	女		
平成27年	103	1,697	1,671	815	856	26	427,311
平成29年 (平成28年実績)	87	1,638	1,629	809	820	9	452,676
平成30年 (平成29年実績)	89	1,694	1,687	838	849	7	487,978
令和元年 (平成30年実績)	83	1,684	1,673	858	815	11	504,970
令和2年 (令和元年実績)	80	1,644	1,639	832	807	5	490,663

年次	原材料 使用額等	製造品出荷額等				粗付加価値額
		総額	製造品 出荷額	加工賃 収入額	その他 収入額	
平成27年	1,104,028	2,048,648	1,896,296	95,529	56,823	870,544
平成29年 (平成28年実績)	1,211,267	2,233,461	2,093,169	104,684	35,608	941,639
平成30年 (平成29年実績)	1,327,684	2,343,535	2,204,896	113,764	24,875	936,616
令和元年 (平成30年実績)	1,448,189	2,527,145	2,364,404	111,058	51,683	999,670
令和2年 (令和元年実績)	1,359,717	2,424,248	2,264,045	112,436	47,767	986,814

資料: 山口県の工業(工業統計調査、平成28年経済センサス-活動調査(製造業)集計結果)

【注】平成27年工業統計調査は、平成28年経済センサス-活動調査の実施に伴い中止である。平成27年実績について、経済センサス-活動調査の製造業に関する集計結果を掲載している。(調査日:平成28年6月1日現在)
平成29年調査より、調査日を12月31日から翌年6月1日に変更していることから、調査結果について、事業所数、従業者数については調査年6月1日現在、現金給与総額、製造品出荷額等などの経理事項については前年1月～12月の実績を調査している。

32 市道の状況

(単位:m、%)

区地	分域	実延長	路線数	改良済延長	舗装済延長	舗装率	自動車交通不能道延長	歩道設置道路延長	鉄道との	
									交差箇所	(内) 立体交差
総数		1,000,674	1,271	589,491	901,029	90.0	42,755	37,924	59	21
萩		279,202	437	155,903	267,890	95.9	674	23,965	46	16
川上		69,822	46	38,568	48,740	69.8	6,555	1,548	-	-
田万川		122,636	116	92,005	121,781	99.3	2,263	2,877	7	4
むつみ		135,675	206	83,324	131,322	96.8	3,839	6,384	-	-
須佐		116,879	149	75,913	110,167	94.3	3,321	970	6	1
旭		101,044	106	50,813	75,553	74.8	17,495	432	-	-
福栄		175,416	211	92,964	145,575	83.0	8,607	1,748	-	-

資料:市土木課

(令和4年3月31日現在)

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と総数は必ずしも一致しない。

33 市道における橋りょうの状況

(単位:m、m)

区地	分域	面積	橋 数 及 び 延 長							
			木 橋		永 久 橋		石橋・混合橋		合 計	
			箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長	箇所	延長
総数		45,813	11	33	738	8,442	13	65	762	8,540
萩		15,383	-	-	226	2,179	10	56	236	2,235
川上		5,045	-	-	58	918	-	-	58	918
田万川		6,420	-	-	80	1,329	-	-	80	1,329
むつみ		5,891	1	4	83	1,075	-	-	84	1,079
須佐		3,371	-	-	73	772	-	-	73	772
旭		5,398	8	23	124	1,228	2	5	134	1,256
福栄		4,305	2	6	94	941	1	4	97	951

資料:市土木課

(令和4年3月31日現在)

【注】掲載数値は、四捨五入しているため、内訳合計と総数は必ずしも合致しない。

34 都市公園

(単位:ha)

	総 数		都 市 基 幹 公 園		住 区 基 幹 公 園		特 殊 公 園		そ の 他 の 公 園			
	箇所	面積	総 合 公 園		運 動 公 園		街 区 公 園		歴 史 公 園 ・ 墓 園		都 市 緑 地	
			箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積
平成30年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
平成31年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和2年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和3年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06
令和4年	14	70.70	3	51.00	1	18.60	7	0.72	2	0.32	1	0.06

資料:市観光課

(各年3月31日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計
都市公園法の公園種別により記載。

35 下水道普及・水洗化等の状況

(単位:人、ha、%)

	行政人口 A	供用開始 区域内人口 B	水洗化済 人口 C	普及率 B/A×100	水洗化率 C/B×100	面積		
						計画区域 面積	整備済 面積	整備率
平成30年								
公共下水		18,864	16,913		89.7	1,152.6	600.5	52.1
特定環境保全公共		1,465	1,372		93.7	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,871	4,265		87.6	584.1	570.5	97.7
漁業集落排水		5,123	4,328		84.5	185.1	166.7	90.1
林業集落排水		39	32		82.1	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		558	556		99.6	-	-	-
個別排水		193	177		91.7	-	-	-
合併処理浄化槽		11,252	11,252		100.0	-	-	-
計	48,234	42,365	38,895	87.8	91.8	1,993.2	1,409.1	70.7
平成31年								
公共下水		18,458	16,892		91.5	1,152.6	602.3	52.3
特定環境保全公共		1,435	1,348		93.9	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,730	4,200		88.8	584.1	570.5	97.7
漁業集落排水		4,936	4,331		87.7	185.1	166.7	90.1
林業集落排水		38	31		81.6	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		540	538		99.6	-	-	-
個別排水		173	157		90.8	-	-	-
合併処理浄化槽		10,952	10,952		100.0	-	-	-
計	47,099	41,262	38,449	87.6	93.2	1,993.2	1,410.9	70.8
令和2年								
公共下水		18,538	16,745		90.3	1,152.6	607.2	52.7
特定環境保全公共		1,399	1,312		93.8	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,816	4,223		87.7	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,748	4,199		88.4	185.1	167.8	90.6
林業集落排水		38	35		92.1	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		526	524		99.6	-	-	-
個別排水		165	150		90.9	-	-	-
合併処理浄化槽		10,186	10,186		100.0	-	-	-
計	46,015	40,416	37,374	87.8	92.5	1,988.0	1,425.3	71.7
令和3年								
公共下水		18,348	16,928		92.3	1,152.6	609.3	52.9
特定環境保全公共		1,371	1,288		93.9	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,660	4,084		87.6	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,659	4,106		88.1	183.3	169.6	92.5
林業集落排水		37	34		91.9	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		519	517		99.6	-	-	-
個別排水		159	145		91.2	-	-	-
合併処理浄化槽		10,295	10,295		100.0	-	-	-
計	45,105	40,048	37,397	88.8	93.4	1,986.2	1,429.2	72.0
令和4年								
公共下水		18,655	16,906		90.6	699.5	633.7	90.6
特定環境保全公共		1,324	1,249		94.3	67.0	67.0	100.0
農業集落排水		4,501	3,970		88.2	578.9	578.9	100.0
漁業集落排水		4,562	4,040		88.6	183.3	169.6	92.5
林業集落排水		35	32		91.4	4.4	4.4	100.0
特定生活排水		495	493		99.6	-	-	-
個別排水		148	134		90.5	-	-	-
合併処理浄化槽		9,489	9,489		100.0	-	-	-
計	44,151	39,209	36,313	88.8	92.6	1,533.1	1,453.6	94.8

資料:市下水道建設課

(各年3月31日現在)

【注】行政人口等は、外国人を含む。

各率は、小数点第2位を四捨五入した数値である。

36 水道普及状況

(単位:人,千m³,%)

地 域	総 数			上 水 道			簡 易 水 道			専 用 水 道		普及率 A/B×100	行政区域 内人口 B
	箇所数	給水人口 A	年間 配水量	箇所数	給水人口	年間 配水量	箇所数	給水人口	年間 配水量	箇所数	給水人口		
平成30年	2	44,952	6,755	1	44,877	6,755	-	-	-	1	75	93.2	48,234
平成31年	2	43,939	6,662	1	43,874	6,662	-	-	-	1	65	93.3	47,099
令和2年	2	43,028	6,714	1	42,958	6,714	-	-	-	1	70	93.5	46,015
令和3年	2	42,261	6,870	1	42,187	6,870	-	-	-	1	74	93.7	45,105
令和4年	41	41,407	6,501	40	41,334	6,501	-	-	-	1	73	93.8	44,151

資料:市上下水道局総務課

(各年3月31日現在)

【注】簡易水道事業を上水道事業に統合(平成29年4月1日)
各人口は外国人を含む。

37 農村型CATV加入件数

年 度	川 上 地 域		む つ み 地 域		旭 地 域		福 栄 地 域	
	加入件数	加入率	加入件数	加入率	加入件数	加入率	加入件数	加入率
平成29年度	350	82.4	653	88.7	674	91.3	746	92.9
平成30年度	345	81.0	629	87.8	663	91.3	736	92.3
令和元年度	334	79.9	617	88.8	644	89.7	726	92.4
令和2年度	332	78.1	610	89.4	644	91.3	708	91.9
令和3年度	314	74.6	598	88.6	627	89.4	692	91.5

資料:市情報政策課

38 学校等の状況

(1) 幼保連携型認定こども園

(単位:校,人)

年次	園数	学級数	教育・保育職員数			職員数			学年別園児数								
			総数	本務者		兼務者	本務者のみ	事務職員	総数	男	女	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
				男	女												
平成29年	2	11	37	1	30	6	10	2	233	111	122	3	14	17	77	66	56
平成30年	2	12	37	1	27	9	10	2	228	115	113	1	16	22	43	75	71
令和元年	2	12	38	2	29	7	11	2	218	113	105	3	8	22	61	50	74
令和2年	2	12	38	2	31	5	11	2	205	107	98	2	9	14	62	68	50
令和3年	2	9	42	2	35	5	15	3	207	102	105	4	11	15	44	67	66

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

(2) 小学校

(単位:校,人)

	校数	学級数				児童数					
		総数	単式学級	複式学級	特別支援学級	総数	男	女	1学年	2学年	3学年
平成29年	22	135	90	23	22	1,942	990	952	290	334	319
平成30年	21	127	77	27	23	1,892	960	932	288	289	337
令和元年	21	119	63	31	25	1,835	925	910	292	285	286
令和2年	21	117	64	30	23	1,773	891	882	264	287	284
令和3年	21	111	58	30	23	1,678	867	811	216	265	287

	児童数			教員数				職員数 (本務者のみ)	
	4学年	5学年	6学年	総数	本務者		兼務者	事務職員	
					男	女			
平成29年	319	339	341	253	92	124	37	47	23
平成30年	319	323	336	244	90	120	34	40	21
令和元年	336	313	323	230	76	120	34	40	20
令和2年	288	334	316	223	71	119	33	42	20
令和3年	286	286	338	219	72	116	31	39	19

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩光塩学院小学校(平成20年4月～)、鈴野川小学校(平成22年4月～)、弥富小学校(平成31年4月～)
相島小学校(令和3年4月～)

※ 閉校:木間小学校(平成30年3月末)

38 学校等の状況(つづき)

(3) 中学校

(単位:校,人)

	校数	学 級 数				生 徒 数					
		総 数	単 式 級	複 式 級	特別支 援学級	総 数	男	女	1 学 年	2 学 年	3 学 年
平成29年	16	73	59	1	13	1,064	527	537	330	348	386
平成30年	15	72	58	1	13	1,014	506	508	338	326	350
令和元年	15	70	56	1	13	983	494	489	322	336	325
令和2年	15	69	55	1	13	966	489	477	309	322	335
令和3年	15	67	55	-	12	944	472	472	314	309	321

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼 務 者	事 務 員	
		男	女			
平成29年	222	103	71	48	22	13
平成30年	213	102	66	45	25	15
令和元年	208	104	62	42	22	12
令和2年	212	97	68	47	24	13
令和3年	199	97	67	35	24	10

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書 (各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:相島中学校(令和3年4月～)、見島中学校(令和2年4月～令和3年3月)

※ 閉校:木間中学校(平成30年3月末)

(4) 高等学校

(単位:校,人)

	校 数			生 徒 数						
	総 数	本 校	分 校	総 数	男	女	本 科			専 攻 科
		全 日 制	全 日 制				1 学 年	2 学 年	3 学 年	
平成29年	3	3	-	941	479	462	328	280	333	-
平成30年	3	3	-	948	471	477	345	322	281	-
令和元年	3	3	-	988	480	508	326	342	320	-
令和2年	3	3	-	982	489	493	326	316	340	-
令和3年	3	3	-	949	460	489	311	322	316	-

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼 務 者	事 務 員	
		男	女			
平成29年	131	68	32	31	23	10
平成30年	132	67	34	31	22	10
令和元年	137	68	32	37	21	9
令和2年	132	66	32	34	23	10
令和3年	135	67	32	36	23	10

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書 (各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

38 学校等の状況(つづき)

(5) 特別支援学校

(単位:校,人)

	校数	学級数	在 学 者 数						教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
			総 数	男	女	小学部	中学部	高等部	総 数	本 務 者		兼務者	事 務 員	
										男	女			
平成29年	1	28	86	60	26	25	18	43	81	35	39	7	8	5
平成30年	1	30	90	58	32	25	18	47	83	39	34	10	7	4
令和元年	1	27	87	53	34	25	19	43	77	37	32	8	7	4
令和2年	1	26	79	50	29	24	19	36	75	37	31	7	10	4
令和3年	1	23	74	47	27	25	18	31	71	32	33	6	10	4

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書

(各年5月1日現在)

(6) 大学

(単位:校,人)

	校 数	学 科 数	学 生 数								専攻科・別課 及び聴講生等
			総 数	男	女	1年次	2	3	4		
平成29年	1	1	940	594	346	308	237	242	153	1	
平成30年	1	1	996	645	351	308	259	229	200	-	
令和元年	1	1	864	566	298	240	230	214	180	-	
令和2年	1	1	890	569	321	307	195	221	167	-	
令和3年	1	1	862	564	298	272	229	185	176	-	

	教 員 数				職 員 数 (本務者のみ)	
	総 数	本 務 者		兼 務 者	事 務 員	
		男	女			
平成29年	85	29	4	52	23	23
平成30年	85	27	5	53	23	23
令和元年	82	27	5	50	24	24
令和2年	87	29	5	53	24	24
令和3年	85	29	6	50	32	32

資料:各学校

(各年5月1日現在)

38 学校等の状況(つづき)

(7) 専修学校

(単位:校,人)

	校数	学科数	生徒数			教員数				職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者	
							男	女		
平成29年	3	7	256	58	198	125	3	21	101	5
平成30年	3	7	256	49	207	138	6	20	112	5
令和元年	3	7	237	43	194	142	6	20	116	8
令和2年	3	7	225	42	183	138	5	20	113	8
令和3年	3	7	198	28	170	145	5	22	118	8

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書

(各年5月1日現在)

【注】各数値は、公立・私立の合計。

※ 休校:萩高等専修学校(平成13年4月～)

(8) 各種学校

(単位:校,人)

	校数	課程数	生徒数			教員数				職員数 (本務者のみ)
			総数	男	女	総数	本務者		兼務者	
							男	女		
平成29年	2	2	95	34	61	74	8	3	63	3
平成30年	2	2	81	28	53	76	8	3	65	4
令和元年	2	2	71	18	53	74	8	4	62	4
令和2年	2	2	71	10	61	72	8	3	61	6
令和3年	2	2	56	12	44	72	7	3	62	6

資料:学校基本調査、教育統計調査結果報告書

(各年5月1日現在)

39 社会体育施設の利用状況

(単位:人)

年区	度分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総	数	357,114	362,665	342,491	168,147	178,318
萩市民体育館		116,739	119,119	122,077	35,949	37,971
萩市堀内体育館		5,444	7,364	6,199	5,929	2,174
萩市土原体育館		24,842	22,471	18,273	13,701	14,426
萩市木間体育館		-	228	-	231	414
萩市見島体育館		76	-	46	-	33
萩市テニスコート		8,710	9,838	8,624	8,869	9,752
土原グラウンド		5,040	7,258	3,967	6,546	6,783
ナイター	萩東中学校	2,381	3,100	3,282	2,928	1,803
	明倫小学校	3,117	3,225	3,688	3,562	2,674
	椿東小学校	1,909	3,010	2,912	3,523	2,559
萩市川上体育館		2,489	2,336	1,901	1,798	2,004
明神島運動公園		-	-	-	-	-
萩市田万川体育館		6,602	6,585	6,030	5,039	2,981
萩市田万川グラウンド		5,235	4,927	4,690	5,830	6,046
萩市むつみB&G海洋センター体育館		6,630	6,405	5,075	1,219	1,055
萩市むつみグラウンド		3,940	4,663	4,241	279	478
萩市高俣グラウンド		25	25	-	20	-
萩市むつみB&G海洋センタープール		1,142	1,172	716	155	312
萩市弥富体育館		2,005	2,789	1,621	268	15
萩市鈴野川農林漁業者等健康増進施設		1,661	1,674	1,404	482	593
萩市須佐グラウンド		826	517	197	95	305
萩市弥富グラウンド		2,230	1,237	1,293	97	76
萩市旭農林漁業者等健康増進センター		7,741	6,567	2,959	2,706	4,000
萩市旭農林漁業者等山村広場		3,027	3,951	2,425	1,288	1,411
萩市旭農林漁業者等イベント広場		7,070	8,302	3,417	3,028	1,831
萩市福栄体育館		2,445	1,663	1,077	816	1,207
萩市紫福体育館		678	848	1,048	485	513
萩市福栄グラウンド		13,226	7,339	10,296	2,420	2,700
萩市紫福山村広場		1,555	1,457	1,431	1,197	1,006
萩ウェルネスパーク	萩スタジアム	19,612	20,461	23,222	9,465	13,157
	萩武道館	28,484	27,322	23,345	7,366	11,371
	弓道場	3,658	4,714	3,746	2,389	2,684
	萩スポーツ広場 一般利用者	27,032	26,902	23,629	10,314	13,359
		41,543	45,196	49,660	30,153	32,625

資料:市スポーツ振興課、市文化・生涯学習課

40 社会教育施設及び関係団体

区 分	平成 30 年	平成 31 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年
図 書 館	3	3	3	3	3
公 民 館	16	16	16	16	16
博 物 館 ・ 美 術 館	6	6	6	6	6
ボ ー イ ス カ ウ ト 団 体 数	1	1	1	1	1
人 員	36	35	34	34	25
ガ ー ル ス カ ウ ト 団 体 数	2	2	2	2	2
人 員	54	54	50	49	54
子 ど も 会 団 体 数	192	192	150	145	129
人 員	2,028	1,854	1,720	1,566	1,527
地 域 婦 人 会 団 体 数	12	12	12	11	10
人 員	747	723	723	698	575
地 域 青 年 団 団 体 数	2	2	-	-	-
人 員	16	20	-	-	-

資料：市文化・生涯学習課、萩図書館、山口県博物館協会

(各年3月31日現在)

41 保育所等の状況

(単位:人)

施設名	設置主体	施設数	保育士数	定員	年齢別入所児童数									
					総数	0歳	1	2	3	4	5	6		
平成30年	公	13	115	795	475	8	57	84	82	105	139	-	-	-
	私	5	69	390	387	12	61	76	78	82	78	-	-	-
31	公	12	98	735	442	14	60	67	103	88	110	-	-	-
	私	4	59	370	371	8	61	69	80	76	77	-	-	-
令和2年	公	12	95	735	392	7	53	70	75	102	85	-	-	-
	私	4	57	375	365	9	53	68	78	81	76	-	-	-
3	公	12	90	735	369	8	49	58	72	76	106	-	-	-
	私	4	56	375	344	11	45	60	70	76	82	-	-	-
4	公	12	101	735	335	9	52	57	75	71	71	-	-	-
	私	4	60	375	335	9	61	55	61	73	76	-	-	-
越ヶ浜保育園	公	6	60	60	21	1	2	4	5	3	6	-	-	-
越ヶ浜保育園大井分園	公	4	20	20	5	-	2	-	3	-	-	-	-	-
椿保園	公	15	80	80	68	1	9	16	9	16	17	-	-	-
三見保園	公	5	30	30	11	1	3	3	2	2	-	-	-	-
椿東保園	公	19	130	130	102	1	14	16	25	22	24	-	-	-
山田保園	公	11	90	90	43	1	8	7	9	8	10	-	-	-
川上保園	公	5	30	30	8	2	2	-	2	2	-	-	-	-
田万川保園	公	6	90	90	14	-	1	3	3	4	3	-	-	-
田万川保園小川分園	公	4	5	5	-	-	-	-	2	2	1	-	-	-
むつみ保園	公	6	45	45	19	1	3	3	5	1	6	-	-	-
須佐保園	公	5	40	40	17	1	3	3	6	4	-	-	-	-
あさひ保園	公	5	60	60	7	-	2	2	-	3	-	-	-	-
あさひ保園佐々並分園	公	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福川保園	公	5	30	30	8	-	1	-	2	2	3	-	-	-
紫福保園	公	5	30	30	7	-	2	-	2	2	1	-	-	-
日の丸保園	私	25	170	170	139	5	24	18	27	28	37	-	-	-
住の江保園	私	16	115	115	103	2	20	19	18	23	21	-	-	-
大島保園	私	4	20	20	12	-	2	3	-	6	1	-	-	-
春日保園	私	15	70	70	76	2	14	13	15	15	17	-	-	-
市外委託保育所	私			159	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
あおい幼稚園	私			80	3	-	1	1	-	1	-	-	-	-
緑ヶ丘保育所	私			90	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高津保育園	私													
へき地保育所	私													
平成30年		4	30	30	14	-	-	3	5	1	5	-	-	-
31		3	30	30	10	-	-	3	4	3	-	-	-	-
令和2年		3	30	30	7	-	-	2	1	2	2	-	-	-
3		3	30	30	8	-	-	2	3	2	1	-	-	-
4		4	30	30	9	-	-	4	3	2	-	-	-	-
見島保育園	公	4	30	30	9	-	-	4	3	2	-	-	-	-
季節保育所	公													
平成30年		3	-	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-
31		2	-	2	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
令和2年		2	-	2	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-
3		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
相島季節保育所	公													
事業所内保育所	公													
平成30年		5	18	18	11	2	3	6	-	-	-	-	-	-
31		5	18	18	13	5	5	3	-	-	-	-	-	-
令和2年		5	18	18	12	1	8	3	-	-	-	-	-	-
3		5	18	18	9	-	1	8	-	-	-	-	-	-
4		5	18	18	9	3	6	-	-	-	-	-	-	-
くすのき保育園	私	5	18	18	9	3	6	-	-	-	-	-	-	-

資料: 市子育て支援課

(各年4月1日現在)

【注】 各年毎の年齢別入所児童数の設置主体別数値については、市外委託保育所分を含む。

※ 閉園: 土原保育園(平成31年3月末)、大井保育園(平成31年3月末)

※ 休園: 相島季節保育所(令和3年4月から)

42 保健福祉施設等

区 分	公 立		県 立		市 立		私 立		社会福祉人		財団・社団、 その他の法人		個 人	
	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員	施設 数	定員
総 数	47	1,190	3	65	44	1,125	149	3,211	78	1,903	71	1,308	-	-
1. 老人保健福祉施設	12	46	-	-	12	46	8	70	7	70	1	-	-	-
養護老人ホーム	-	-	-	-	-	-	1	50	1	50	-	-	-	-
老人福祉センター	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
在宅介護支援センター	7	-	-	-	7	-	6	-	5	-	1	-	-	-
生活支援ハウス	4	46	-	-	4	46	1	20	1	20	-	-	-	-
2. 介護予防支援事業所	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3. 居宅サービス事業所	1	-	-	-	1	-	53	927	24	497	29	430	-	-
訪問介護事業所	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	5	-	-	-
訪問入浴介護事業所	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
訪問リハビリテーション事業所	1	-	-	-	1	-	4	-	-	-	4	-	-	-
訪問看護事業所	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-
通所介護事業所	-	-	-	-	-	-	18	620	11	395	7	225	-	-
通所リハビリテーション事業所	-	-	-	-	-	-	4	205	-	-	4	205	-	-
短期入所生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	8	102	8	102	-	-	-	-
短期入所療養介護事業所	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-
4. 地域密着型サービス事業所	2	24	-	-	2	24	19	305	8	119	11	186	-	-
認知症対応型通所介護事業所	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	1	12	-	-
小規模多機能型居宅介護事業所	-	-	-	-	-	-	4	100	-	-	4	100	-	-
認知症対応型共同生活介護事業所	-	-	-	-	-	-	6	72	3	45	3	27	-	-
地域密着型介護老人福祉施設	-	-	-	-	-	-	1	20	1	20	-	-	-	-
地域密着型通所介護事業所	2	24	-	-	2	24	6	101	3	54	3	47	-	-
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
5. 居宅介護支援事業所	-	-	-	-	-	-	16	-	7	-	9	-	-	-
6. 介護保険施設	1	130	-	-	1	130	11	564	7	380	4	184	-	-
介護老人福祉施設	1	130	-	-	1	130	7	380	7	380	-	-	-	-
介護老人保健施設	-	-	-	-	-	-	2	90	-	-	2	90	-	-
介護医療院	-	-	-	-	-	-	2	94	-	-	2	94	-	-
7. 障害者福祉サービス事業所	4	130	-	-	4	130	23	450	12	282	11	168	-	-
8. 相談支援事業所	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	1	-	-	-
9. 障害者支援施設(施設入所支援)	1	30	-	-	1	30	1	50	1	50	-	-	-	-
10. 保護施設	-	-	-	-	-	-	1	60	1	60	-	-	-	-
救護施設	-	-	-	-	-	-	1	60	1	60	-	-	-	-
11. 児童福祉施設	14	765	-	-	14	765	8	440	7	430	1	10	-	-
福祉型児童発達支援センター	-	-	-	-	-	-	1	30	1	30	-	-	-	-
放課後等デイサービス事業所	-	-	-	-	-	-	3	35	2	25	1	10	-	-
保育所	12	735	-	-	12	735	4	375	4	375	-	-	-	-
へき地保育所	1	30	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-
児童厚生施設	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
12. その他の保健福祉施設等	8	65	1	65	7	-	6	345	2	15	4	330	-	-
隣保館	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福祉センター	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
障害者就業・生活支援センター	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
地域活動支援センター	-	-	-	-	-	-	1	15	1	15	-	-	-	-
認定こども園	-	-	-	-	-	-	2	260	-	-	2	260	-	-
保育士養成施設	-	-	-	-	-	-	1	40	-	-	1	40	-	-
看護師養成施設	1	65	1	65	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
准看護師養成施設	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	1	30	-	-
市保健センター	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13. 1～12以外の施設	3	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
健康福祉センター	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
社会福祉事務所	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
児童相談所	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料:市福祉部

(令和4年5月1日現在)

【注】 保育士養成施設・看護師養成施設・准看護師養成施設の各定員は、1学年定員である。
看護師養成施設(県立)の定員は、2学科分の合計である。

43 一般会計当初予算及び歳入決算

(単位:千円,%)

年 度 分 区 分	令 和 元 年 度				令 和 2 年 度			
	当初予算額	構成比	決 算 額	伸長率	当初予算額	構成比	決 算 額	伸長率
総 額	29,270,000	100.0	29,747,411	102.7	29,380,000	100.0	35,186,655	118.3
自 主 財 源								
市 税	5,200,500	17.8	5,227,031	98.4	5,161,397	17.6	5,102,550	97.6
分担金及び負担金	287,149	1.0	279,645	86.0	257,190	0.9	260,316	93.1
使用料及び手数料	543,274	1.9	517,088	96.7	534,003	1.8	464,967	89.9
財産収入	100,758	0.3	123,063	63.7	105,645	0.4	104,199	84.7
寄附金	127,340	0.4	168,922	33.4	127,440	0.4	156,697	92.8
繰入金	2,164,449	7.4	947,653	161.3	1,978,380	6.7	290,140	30.6
繰越金	1	0.0	644,115	102.1	1	0.0	834,630	129.6
諸収入	644,729	2.2	619,321	113.7	582,576	2.0	901,868	145.6
小 計	9,068,200	31.0	8,526,838	98.8	8,746,632	29.8	8,115,367	95.2
依 存 財 源								
地方譲与税	296,800	1.0	336,885	109.3	327,300	1.1	368,921	109.5
利子割交付金	10,000	0.0	7,325	56.4	10,000	0.0	8,335	113.8
配当割交付金	18,600	0.1	21,167	114.7	15,000	0.1	18,080	85.4
株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.0	10,820	64.7	12,000	0.1	20,335	187.9
法人事業税交付金	-	-	-	-	14,000	0.1	17,838	皆増
地方消費税交付金	876,000	3.0	859,596	94.6	1,006,000	3.4	1,045,110	121.6
ゴルフ場利用税交付金	2,700	0.0	3,770	107.0	3,000	0.0	3,598	95.4
自動車取得税交付金	42,000	0.2	55,916	52.6	-	-	-	皆減
環境性能割交付金	17,000	0.1	16,529	皆増	30,000	0.1	32,057	193.9
地方特例交付金	33,000	0.1	89,363	478.0	15,000	0.1	40,752	45.6
地方交付税	11,540,000	39.4	12,047,787	99.7	11,500,000	39.1	12,046,531	100.0
交通安全対策特別交付金	5,400	0.0	6,284	92.2	5,400	0.0	6,302	100.3
国庫支出金	2,679,711	9.2	2,629,965	106.3	2,769,699	9.4	8,559,127	325.4
県支出金	2,405,489	8.2	2,151,266	100.6	2,332,969	7.9	2,508,402	116.6
市 債	2,265,100	7.7	2,983,900	134.0	2,593,000	8.8	2,395,900	80.3
小 計	20,201,800	69.0	21,220,573	104.4	20,633,368	70.2	27,071,288	127.6

年 度 分 区 分	令 和 3 年 度				令 和 4 年 度			
	当初予算額	構成比	決 算 額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	
総 額	29,880,000	100.0	33,521,557	95.3	29,880,000	100.0	100.0	
自 主 財 源								
市 税	5,026,275	16.8	5,105,087	100.0	5,075,620	17.0	101.0	
分担金及び負担金	272,771	0.9	251,748	96.7	287,670	1.0	105.5	
使用料及び手数料	483,550	1.6	466,288	100.3	485,250	1.6	100.4	
財産収入	95,045	0.3	105,023	100.8	116,882	0.4	123.0	
寄附金	208,640	0.7	187,474	119.6	207,840	0.7	99.6	
繰入金	1,943,696	6.5	183,560	63.3	2,150,765	7.2	110.7	
繰越金	1	0.0	930,551	111.5	1	0.0	100.0	
諸収入	875,695	3.0	927,227	102.8	759,109	2.5	86.7	
小 計	8,905,673	29.8	8,156,958	100.5	9,083,137	30.4	102.0	
依 存 財 源								
地方譲与税	268,300	0.9	368,897	100.0	344,700	1.2	128.5	
利子割交付金	8,000	0.0	6,697	80.3	5,000	0.0	62.5	
配当割交付金	7,000	0.0	26,527	146.7	20,000	0.1	285.7	
株式等譲渡所得割交付金	10,000	0.1	30,742	151.2	8,000	0.0	80.0	
法人事業税交付金	7,000	0.0	57,721	323.6	40,000	0.1	571.4	
地方消費税交付金	952,000	3.2	1,119,273	107.1	1,000,000	3.3	105.0	
ゴルフ場利用税交付金	3,000	0.0	4,098	113.9	3,000	0.0	100.0	
自動車取得税交付金	-	-	-	-	-	-	-	
環境性能割交付金	31,000	0.1	29,790	92.9	25,000	0.1	80.6	
地方特例交付金	88,000	0.3	173,514	425.8	20,000	0.1	22.7	
地方交付税	11,250,000	37.7	12,717,558	105.6	11,850,000	39.7	105.3	
交通安全対策特別交付金	5,500	0.0	5,601	88.9	5,500	0.0	100.0	
国庫支出金	2,806,124	9.4	5,784,055	67.6	2,962,500	9.9	105.6	
県支出金	2,399,503	8.0	2,346,626	93.6	2,419,763	8.1	100.8	
市 債	3,138,900	10.5	2,693,500	112.4	2,093,400	7.0	66.7	
小 計	20,974,327	70.2	25,364,599	93.7	20,796,863	69.6	99.2	

資料:市財政課

44 一般会計当初予算及び歳出決算

(単位:千円,%)

年度区分		令和元年度					令和2年度				
		当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率
総 額		29,270,000	100.0	97.1	28,912,781	102.1	29,380,000	100.0	100.4	34,256,104	118.5
目 的 別 内 訳	議 会 費	203,706	0.7	95.2	186,414	91.6	193,970	0.7	95.2	173,272	93.0
	総 務 費	4,122,031	14.1	109.6	4,225,725	97.1	4,216,317	14.3	102.3	8,848,825	209.4
	民 生 費	9,387,841	32.1	93.8	9,708,493	107.8	9,085,954	30.9	96.8	8,810,391	90.7
	衛 生 費	2,638,905	9.0	101.0	2,388,505	100.8	2,677,230	9.1	101.5	2,533,532	106.1
	労 働 費	24,250	0.1	116.3	18,465	111.5	25,729	0.1	106.1	18,293	99.1
	農 林 水 産 業 費	2,168,172	7.4	102.3	1,778,756	95.7	2,148,954	7.3	99.1	2,021,583	113.7
	商 工 費	1,547,255	5.3	98.8	1,375,521	91.8	1,604,255	5.5	103.7	2,567,198	186.6
	土 木 費	1,710,037	5.8	81.3	1,566,488	92.1	1,816,906	6.2	106.2	1,580,065	100.9
	消 防 費	1,319,645	4.5	86.5	1,259,837	90.3	1,500,517	5.1	113.7	1,380,181	109.6
	教 育 費	2,677,479	9.1	107.6	2,908,109	129.7	2,803,002	9.5	104.7	2,818,088	96.9
	災 害 復 旧 費	7,000	0.0	100.0	98,767	406.3	7,000	0.0	100.0	248,005	251.1
公 債 費	3,413,679	11.7	93.3	3,397,701	93.1	3,250,166	11.1	95.2	3,256,671	95.8	
予 備 費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-	
性 質 別 内 訳	義 務 的 経 費	5,887,075	20.1	102.3	5,911,621	101.1	5,999,466	20.4	101.9	5,959,277	100.8
	人 件 費	4,623,090	15.8	102.2	4,356,841	101.1	4,575,282	15.6	99.0	4,320,300	99.2
	扶 助 費	3,413,679	11.7	93.3	3,397,702	93.1	3,250,166	11.0	95.2	3,256,671	95.8
	公 債 費	13,923,844	47.6	99.9	13,666,164	99.0	13,824,914	47.0	99.3	13,536,248	99.0
	投 資 的 経 費	2,606,180	8.9	69.7	3,141,774	128.9	2,924,855	10.0	112.2	2,655,653	84.5
	普 通 建 設 事 業 費	969,425	3.3	129.2	910,101	145.0	1,021,613	3.5	105.4	1,279,020	140.5
	1.補助	1,636,755	5.6	54.8	2,231,673	123.3	1,903,242	6.5	116.3	1,376,633	61.7
	2.単独	6,843	0.0	100.0	99,459	399.8	6,801	0.0	99.4	256,221	257.6
	災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	56,272	1,174.0	-	-	-	161,374	286.8
	1.補助	6,843	0.0	100.0	43,187	215.0	6,801	0.0	99.4	94,847	219.6
2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
受 託 事 業 費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
1.補助	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
費	199,875	0.7	79.4	164,060	119.9	205,649	0.7	102.9	155,507	94.8	
県 工 事 負 担 金	2,812,898	9.6	70.4	3,405,293	131.0	3,137,305	10.7	111.5	3,067,381	90.1	
小 計	4,334,946	14.8	109.4	3,884,315	107.4	3,975,055	13.5	91.7	3,887,282	100.1	
物 件 費	194,108	0.7	112.1	127,338	98.6	142,744	0.5	73.5	156,941	123.2	
維 持 補 修 費	3,783,908	12.9	97.4	3,588,144	98.8	3,965,670	13.5	104.8	9,001,950	250.9	
補 助 費 等	216,720	0.7	88.4	575,193	62.1	245,760	0.8	113.4	525,564	91.4	
積 立 金	439,597	1.5	99.9	434,411	100.9	461,087	1.6	104.9	468,042	107.7	
投 資 及 び 出 資 金	253,100	0.9	118.0	179,763	109.0	233,100	0.8	92.1	483,278	268.8	
貸 付 金	3,260,879	11.1	100.8	3,052,160	101.5	3,344,365	11.4	102.6	3,129,418	102.5	
繰 出 金	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0	-	-	
予 備 費	12,533,258	42.8	102.7	11,841,324	99.5	12,417,781	42.3	99.1	17,652,475	149.1	
小 計											

資料:市財政課

44 一般会計当初予算及び歳出決算（つづき）

（単位：千円，％）

年度区分		令和3年度					令和4年度			
		当初予算額	構成比	伸長率	決算額	伸長率	当初予算額	構成比	伸長率	
総額		29,880,000	100.0	101.7	32,006,737	93.4	29,880,000	100.0	100.0	
目的別 内訳	議会費	198,565	0.7	102.4	185,505	107.1	196,956	0.7	99.2	
	総務費	4,543,709	15.2	107.8	5,423,537	61.3	4,494,245	15.0	98.9	
	民生費	8,801,046	29.5	96.9	9,892,476	112.3	8,767,885	29.3	99.6	
	衛生費	2,701,829	9.0	100.9	2,769,307	109.3	2,798,185	9.4	103.6	
	労働費	24,477	0.1	95.1	17,823	97.4	24,293	0.1	99.2	
	農林水産業費	2,015,087	6.8	93.8	1,993,093	98.6	2,190,196	7.3	108.7	
	商工費	2,432,149	8.1	151.6	2,728,959	106.3	2,232,455	7.5	91.8	
	土木費	1,740,937	5.8	95.8	1,676,038	106.1	1,832,052	6.1	105.2	
	消防費	1,558,580	5.2	103.9	1,496,387	108.4	1,472,490	4.9	94.5	
	教育費	2,455,474	8.2	87.6	2,422,362	86.0	2,573,709	8.6	104.8	
	災害復旧費	7,000	0.0	100.0	81,403	32.8	17,212	0.1	245.9	
	公債費	3,351,147	11.2	103.1	3,319,847	101.9	3,230,322	10.8	96.4	
予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0		
性質別 内訳	義務的経費	人件費	5,821,768	19.5	97.0	5,713,598	95.9	5,940,301	19.9	102.0
	扶助費	4,453,000	14.9	97.3	5,200,903	120.4	4,376,933	14.7	98.3	
	公債費	3,351,147	11.2	103.1	3,319,847	101.9	3,230,322	10.8	96.4	
	小計	13,625,915	45.6	98.6	14,234,348	105.2	13,547,556	45.4	99.4	
	投資的経費	普通建設事業費	2,946,438	9.9	100.7	3,978,438	149.8	2,922,992	9.8	99.2
	1.補助	1,070,382	3.6	104.8	1,921,583	150.2	1,305,299	4.4	121.9	
	2.単独	1,876,056	6.3	98.6	2,056,855	149.4	1,617,693	5.4	86.2	
	災害復旧事業費	6,839	0.0	100.6	83,854	32.7	17,382	0.0	254.2	
	1.補助	-	-	-	54,830	34.0	10,518	0.0	皆増	
	2.単独	6,839	0.0	100.6	29,024	30.6	6,864	0.0	100.4	
受託事業費	-	-	-	-	-	-	-	-		
1.補助	-	-	-	-	-	-	-	-		
2.単独	-	-	-	-	-	-	-	-		
費	県工事負担金	217,012	0.7	105.5	179,911	115.7	205,543	0.7	94.7	
小計	3,170,289	10.6	101.1	4,242,203	138.3	3,145,917	10.5	99.2		
その他	物件費	3,782,355	12.7	95.2	4,292,718	110.4	4,030,178	13.5	106.6	
維持補修費	271,479	0.9	190.2	196,479	125.2	305,645	1.0	112.6		
補助費等	4,230,077	14.1	106.7	4,334,963	48.2	4,322,389	14.5	102.2		
積立金	489,086	1.6	199.0	702,190	133.6	317,999	1.0	65.0		
投資及び出資金	561,776	1.9	121.8	565,181	120.8	568,827	1.9	101.3		
貸付金	495,215	1.7	212.4	432,656	89.5	413,211	1.4	83.4		
繰出金	3,203,808	10.7	95.8	3,005,999	96.1	3,178,278	10.6	99.2		
予備費	50,000	0.2	100.0	-	-	50,000	0.2	100.0		
小計	13,083,796	43.8	105.4	13,530,186	76.6	13,186,527	44.1	100.8		

資料：市財政課

45 特別会計当初予算及び歳入歳出決算

(単位:千円)

区 分	令和元年度			令和2年度		
	当初予算額	決算額		当初予算額	決算額	
		歳入	歳出		歳入	歳出
総 額	15,488,500	14,908,343	14,687,590	15,454,200	14,702,596	14,444,059
土地取得事業特別会計	1,900	1,106	1,106	1,400	813	813
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	7,088,700	7,022,885	6,966,248	7,007,000	6,851,902	6,753,484
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	763,200	646,103	646,103	781,400	650,097	650,057
休日急患診療事業特別会計	108,700	95,762	95,762	105,700	95,247	95,247
後期高齢者医療事業特別会計	933,900	906,187	892,467	974,400	938,046	922,650
介護保険事業特別会計	6,592,100	6,236,300	6,085,904	6,584,300	6,166,491	6,021,808

区 分	令和3年度			令和4年度
	当初予算額	決算額		当初予算額
		歳入	歳出	
総 額	14,937,900	14,488,362	14,407,335	14,623,800
土地取得事業特別会計	1,000	665	665	800
国民健康保険事業(事業勘定)特別会計	6,955,000	6,714,204	6,710,966	6,696,500
国民健康保険事業(直診勘定)特別会計	723,700	666,758	666,758	705,300
休日急患診療事業特別会計	107,900	96,481	96,481	104,800
後期高齢者医療事業特別会計	980,500	967,909	953,456	992,000
介護保険事業特別会計	6,169,800	6,042,345	5,979,009	6,124,400

資料:市財政課

46 市税収入

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総 額	5,318,012	5,309,476	5,227,031	5,102,550	5,105,087
個人市民税	1,823,698	1,786,548	1,757,678	1,763,140	1,747,651
法人市民税	291,860	300,887	268,045	235,767	255,891
固定資産税	2,392,918	2,435,544	2,413,702	2,348,810	2,339,141
軽自動車税	153,291	156,043	160,234	167,657	169,824
市たばこ税	275,875	264,857	267,739	255,286	270,705
入湯税	44,649	42,796	39,829	19,964	19,696
都市計画税	335,721	322,801	319,804	311,926	302,179

資料:市収納課

47 地方交付税

(単位:千円)

年 度	交付税 決定額	普 通 交付税	特 別 交付税	基準財政 需要額 A	基準財政 収入額 B	普通交付税 交付基準額 A-B	財政力指数 3ヵ年平均
平成29年度	12,696,749	11,179,786	1,516,963	16,082,782	4,890,309	11,192,473	0.319
平成30年度	12,086,761	10,582,927	1,503,834	15,582,104	4,999,177	10,582,927	0.321
令和元年度	12,047,787	10,540,006	1,507,781	15,499,488	4,945,831	10,553,657	0.321
令和2年度	12,046,531	10,491,962	1,554,569	15,663,749	5,163,785	10,499,964	0.325
令和3年度	12,717,558	11,117,548	1,600,010	16,089,528	4,971,980	11,117,548	0.320

資料:市財政課

48 市債年度末現在高

(単位:千円)

区	分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総	額	31,306,097	25,623,407	25,340,099	24,602,346	24,134,698
一	般 会 計	26,678,193	25,447,389	25,190,053	24,456,930	23,935,027
総	務 債	1,422,849	1,119,761	964,833	909,765	1,291,027
民	生 債	1,045,647	1,316,704	1,908,201	1,826,313	1,705,900
衛	生 債	1,685,774	1,501,317	1,337,453	1,172,541	1,014,315
労	働 債	-	-	-	-	-
農	林 水 産 業 債	861,297	761,202	686,881	623,869	588,570
商	工 債	166,529	167,103	154,008	139,947	127,686
土	木 債	3,890,674	3,459,586	2,967,792	2,540,290	2,244,399
消	防 債	578,646	482,862	417,645	396,082	334,731
教	育 債	4,565,214	4,248,250	4,395,464	4,223,178	3,878,152
辺	地 債	768,835	682,151	576,694	537,432	615,039
過	疎 債	3,053,816	3,413,660	3,905,254	4,494,852	5,149,867
災	害 復 旧 債	1,121,525	942,318	825,399	742,699	644,736
そ	の 他	7,517,387	7,352,475	7,050,429	6,849,962	6,340,605
特	別 会 計	4,627,904	176,018	150,046	145,416	199,671
	国民健康保険事業(直診勘定)債	213,187	176,018	150,046	145,416	199,671
	農業集落排水事業債	2,556,730	-	-	-	-
	漁業集落排水事業債	1,748,377	-	-	-	-
	林業集落排水事業債	6,093	-	-	-	-
	特定地域生活排水事業債	65,081	-	-	-	-
	個別排水事業債	38,436	-	-	-	-

資料:市財政課

49 萩市水道事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成29年度	1,157,036	1,017,922	296,807	500,844
平成30年度	1,124,243	1,071,743	366,230	637,223
令和元年度	1,091,994	1,057,059	368,478	620,127
令和2年度	1,077,581	1,008,994	381,553	600,573
令和3年度	1,062,285	988,656	393,478	652,539

資料:市上下水道局総務課

【注】簡易水道事業を上水道事業に統合(平成29年4月1日)

50 萩市下水道事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成29年度	1,036,306	1,036,306	539,415	877,854
平成30年度	2,056,887	2,056,887	1,224,484	1,732,769
令和元年度	1,992,296	1,992,296	1,300,607	1,801,293
令和2年度	1,970,418	1,970,418	1,063,491	1,564,690
令和3年度	1,896,399	1,896,399	1,037,677	1,536,269

資料:市上下水道局総務課

【注】公共下水道事業及び特定環境保全公共下水道事業に地方公営企業法を適用(平成29年4月1日)

農・漁・林業集落排水事業、特定地域生活排水事業及び個別排水事業に地方公営企業法を適用(平成30年4月1日)

51 萩市病院事業会計決算

(単位:千円)

年 度	収 益 的 収 支		資 本 的 収 支	
	収 入	支 出	収 入	支 出
平成29年度	2,562,295	2,683,533	180,385	386,116
平成30年度	2,497,750	2,665,104	193,794	380,221
令和元年度	2,519,815	2,687,737	214,039	376,216
令和2年度	2,573,390	2,642,572	261,989	436,053
令和3年度	2,671,922	2,697,255	435,784	560,766

資料:市民病院事務部

52 ふるさと寄付の状況

(単位:件,円)

年 度	件 数	金 額
平成29年度	4,374	68,049,889
平成30年度	3,402	88,558,233
令和元年度	4,549	112,162,000
令和2年度	7,368	146,640,300
令和3年度	8,503	172,455,500

資料:市産業戦略室

《協定締結一覧》

53 包括連携協定

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	萩市と株式会社丸久との地域活性化包括連携に関する協定	株式会社丸久	平成27年9月29日
2	萩市と萩山口信用金庫との地方創生に係る包括連携に関する協定	萩山口信用金庫	平成28年6月28日
3	株式会社レノファ山口、イオングループ及びホームタウン自治体との「オール山口 Jリーグで地方創生、まちづくりパートナーシップ包括連携」に関する協定	株式会社 レノファ山口 イオングループ 山口県及び県内市町	平成29年5月13日
4	萩市と至誠館大学との包括的連携・協力に関する協定	至誠館大学	平成29年9月29日
5	国立大学法人山口大学と萩市との包括的連携・協力に関する協定	国立大学法人山口大学	平成30年1月24日
6	萩市、株式会社山口銀行及び株式会社YMFZ ZONEプランニングとの地方創生に係る包括連携に関する協定	株式会社 山口銀行 株式会社 YMFZ ZONEプランニング	平成30年1月24日
7	萩市と日本郵便株式会社萩市内の郵便局及び山口中央郵便局との地域活性化包括連携協定	日本郵便株式会社	平成30年3月28日
8	萩市と生活協同組合コープやまぐちとの地域活性化包括連携に係る協定	生活協同組合コープやまぐち	令和2年11月19日
9	萩市と大塚製薬株式会社との地域活性化包括連携に係る協定	大塚製薬株式会社	令和3年5月31日
10	萩市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地域活性化包括連携に係る協定	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	令和3年9月28日

資料：市企画政策課

54 その他の連携協定

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定	全国健康保険協会山口支部	平成30年2月1日
2	萩市・公益財団法人さわやか福祉財団包括連携協定	公益財団法人さわやか福祉財団	令和元年10月7日
3	萩市における包括的連携・協力に関する協定	株式会社セールスフォース・ドットコム 株式会社PHONE APPLI	令和元年10月29日
4	地域おこし・人材育成に関する研究開発連携協力協定	学校法人慶應義塾 慶応義塾大学 総合政策学部鈴木寛研究会	令和2年7月4日
5	健康増進に関する連携協定	明治安田生命保険相互会社山口支社	令和4年2月17日

資料：市企画政策課

55 災害時応援協定

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
1	災害時における相互応援に関する協定	鎌倉市(神奈川県)	平成7年8月30日
2	災害時における相互応援に関する協定	下田市(静岡県)	平成7年11月27日
3	山口県自治体病院開設者協議会災害初動時相互応援に関する協定	岩国市、山陽小野田市、下関市、周南市、周防大島町、光市、美祢市(山口県)	平成8年7月17日
4	日本水道協会山口県支部相互応援対策要綱	日本水道協会山口県支部会員	平成13年4月1日
5	ガス漏れ事故等の防止対策に係る申し合わせ	(社)山口県LPガス協会萩支部	平成17年3月6日
6	萩海上保安署と萩市消防本部との船舶火災等に関する業務協定	萩海上保安署	平成17年3月6日
7	災害情報に関する放送の実施協定	株式会社エフエム萩	平成17年4月1日
8	山口県消防防災ヘリコプター応援協定	山口県、山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
9	山口県内広域消防相互応援協定	山口県内自治体、一部事務組合	平成17年5月19日
10	阿武川ダム放流警報設備を利用した災害情報等の伝達提供に関する協定	阿武川ダム管理事務所	平成18年3月10日
11	フラワー都市交流連絡協議会災害時相互応援に関する協定	フラワー都市交流連絡協議会加入自治体 中富良野町(北海道)、久留米市(福岡県)、長井市(山形県)、砺波市(富山県)、宝塚市(兵庫県)、下田市(静岡県)、和泊町(鹿児島県)、大野町(岐阜県)	平成18年10月15日
12	災害時における災害救助物資確保に関する協定	エディオン萩店	平成19年9月6日
13	災害時における萩市と萩市内の郵便局の相互協力に関する覚書	日本郵便株式会社萩郵便局	平成19年10月1日
14	災害時における飲料供給に関する協定	サントリーフーズ株式会社	平成19年10月3日
15	災害時における飲料供給に関する協定	コーラウェストジャパン株式会社代理店 田村商事株式会社	平成19年10月3日
16	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社ジュンテンドー	平成19年10月19日
17	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社丸久萩店	平成19年11月13日
18	災害時における飲料製品提供に関する協定	山口ヤクルト販売株式会社	平成20年2月1日
19	災害時における災害救助物資確保に関する協定	ホームセンターナフコ南萩店	平成20年3月25日
20	萩市、益田市、津和野町及び益田地区広域市町村圏事務組合広域消防相互応援協定	益田市、津和野町、益田地区広域市町村圏事務組合(島根県)	平成20年4月15日

資料: 市防災危機管理課、市消防総務課

(令和4年9月末日現在)

55 災害時応援協定（つづき）

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
21	浜田市・益田市・長門市・萩市災害時の相互応援に関する協定	浜田市、益田市(島根県)、長門市(山口県)	平成21年8月19日
22	大規模災害時における応急対策業務の協力に関する協定	萩市建設業協会	平成21年11月25日
23	萩市消防本部地域における医療救護活動に関する協定	医療法人医誠会都志見病院	平成22年10月1日
24	萩市とマックスバリュ西日本株式会社との地域貢献連携協定	マックスバリュ西日本株式会社	平成23年8月2日
25	山口県及び市町相互間の災害時応援協定	山口県、山口県内自治体	平成24年1月12日
26	山口県萩市と茨城県銚田市との間における災害時相互応援に関する協定	銚田市(茨城県)	平成24年3月15日
27	災害時における情報交換に関する協定	国土交通省中国地方整備局	平成24年4月16日
28	災害時における物資供給に関する協定	NPO法人コメリ災害対策センター	平成24年4月19日
29	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	篠山市(兵庫県)	平成24年6月6日
30	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	輪島市(石川県)	平成24年11月22日
31	大規模災害時における萩市が管理する施設の警察派遣部隊の利用に関する協定	萩警察署	平成25年2月14日
32	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	尾張旭市(愛知県)	平成25年7月25日
33	特設公衆電話の設置・利用に関する協定	西日本電信電話株式会社	平成25年8月12日
34	災害時における行政書士業務の支援活動に関する協定	山口県行政書士会	平成25年12月25日
35	災害時における災害救助物資確保に関する協定	生活協同組合コープやまぐち	平成26年7月4日
36	災害時における物資の供給に関する協定	山口県LPガス協会萩支部	平成26年11月10日
37	災害に係る情報発信等に関する協定	ヤフー株式会社	平成27年1月15日
38	大規模災害時相互応援協定	石巻市(宮城県)	平成28年4月8日
39	災害時等の消防活動に必要な燃料の供給等に関する協定	山口県石油協同組合萩支部	平成28年7月1日
40	災害時における施設利用及び備蓄品の提供等に関する協定	萩・長門清掃一部事務組合、株式会社はないろ、長門市(山口県)	平成28年11月7日
41	アマチュア無線による災害時応援協定	JARLアマチュア無線萩クラブ	平成29年3月10日
42	災害時における支援協力に関する協定	山口県土地家屋調査士会	平成29年5月17日

資料：市防災危機管理課、市消防総務課

(令和4年9月末日現在)

55 災害時応援協定（つづき）

No.	協 定 名	協 定 の 相 手 方	締 結 日
43	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤひやこ店	平成30年7月17日
44	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ江崎店	平成30年7月17日
45	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ須佐店	平成30年7月17日
46	災害時における災害救助物資確保に関する協定	株式会社キヌヤ菊ヶ浜店	平成30年7月17日
47	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	津和野町(島根県)	平成31年1月28日
48	災害情報に関する放送の実施協定	萩テレビ株式会社	令和2年2月21日
49	災害時における連絡体制および協力体制に関する取扱い	中国電力ネットワーク株式会社 萩ネットワークセンター	令和2年6月18日
50	災害時におけるストーマ装具等の供給に関する協定	有限会社ひまわり	令和2年7月1日
51	防災活動への協力に関する協定	王子コンテナ株式会社防府工場	令和2年10月15日
52	災害時等における災害用トイレ等の供給に関する協定	株式会社ケンユウ	令和2年10月30日
53	災害応急対策活動の相互応援に関する協定	株式会社岩崎宏健堂	令和3年3月8日
54	災害時等におけるドローンを使用した支援活動に関する協定	山口県産業ドローン協会	令和3年5月10日
55	災害時における物資(ユニットハウス等)の供給に関する協定	三協フロンテア株式会社	令和3年11月5日

資料:市防災危機管理課、市消防総務課

(令和4年9月末日現在)

《萩市のあゆみ》

56 萩市のあゆみ

- 平成 17. 3 新「萩市」が誕生
野村興児萩市長が就任
萩市民病院東館完成
福川汚水処理場完成
老人福祉施設「中津江・福祉複合施設なごみ」完成
知的障害者福祉施設「さんみ苑グループホーム」完成
- 4 「萩温泉郷」スタート
萩図書館・椿西小学校文部科学大臣表彰受賞
- 6 萩国際大学民事再生手続き開始
- 8 萩探訪ツアーを実施
- 10 全国史跡整備市町村協議会開催
ボランティアメッセ 2005 開催
日仏景観会議「萩会議」開催
- 11 新「萩市」誕生記念式典開催、市章決定
萩ものしり博士検定実施
- 平成 18. 2 藍場川が「全国疏水 100 選」に選定
- 3 田万川総合事務所新庁舎完成
旧萩藩校明倫館南門保存修理事業完了
椿西小学校新校舎完成
田万川農産物加工施設完成
むつみ大根洗浄選別施設完成
東京、大阪、福岡で「まちづくり推進懇話会」を開催
- 4 松陰誕生地広場の整備完了
ワンコイントラスト運動で井上勝旧宅門の修復完了
萩商工高校が開校
市議会議員選挙で 30 人の議員決定
- 5 菊ヶ浜が「快水浴場 100 選」に選定
玉江浦・倉江地区、漁業集落道・緑地広場等を整備
大型竹炭製造施設（高俣）が完成
- 7 長州ファイブジュニア（中学生 5 人）をイギリス語学研修へ派遣
相島で証明書発行業務を開始
- 8 小泉首相が萩市を訪問
萩市が平和都市宣言
萩博物館の入館者 20 万人達成
- 10 「御成道・たまち駐車場」がオープン
主要県道「萩・川上線」が完成
指月公園が「日本の歴史公園 100 選」に選定
- 11 「国民文化祭山口 2006」開催
- 平成 18. 11 新「萩市」の市民憲章、市の木・花・果樹・生物制定
- 平成 19. 1 「東京の長州ファイブを訪ねる旅」に市民号を派遣（32 人）
- 2 世界遺産萩シンポジウム開催
福栄地域の産廃処分場建設反対総決起大会開催
- 3 萩市が「美しい日本の歴史的風土 100 選」に選定
育英小学校が完成
国道 262 号萩バイパスが開通
市消防署佐々並分遣所完成
- 4 萩国際大学が山口福祉文化大学へ改称
ライフデザイン学部開設
- 5 上津江水源地区内に上水道除マンガン施設完成
- 7 構造改革特区「萩市地域生活推進小規模多機能サービス特区」が内閣府から認定
- 8 萩八景遊覧船の発着場完成
萩博物館の入館者 30 万人達成
松下村塾開塾 150 年記念
- 9 萩往還が「日本風景街道」に登録
- 10 萩ウェルネスパークに大型複合遊具広場完成
- 12 「萩市景観計画」を策定し、景観条例を施行
- 平成 20. 2 国道 191 号萩・三隅道路（三見明石～三隅間 7.1km）開通（県内初の山陰自動車道として供用開始）
主要地方道萩三隅線（2.3km）開通
- 3 市営住宅無田ヶ原口団地 B 棟、無田ヶ原口福祉複合施設おとずれが完成
萩市民号「楯取翁・山県公の偉業をたどる市民号」に派遣（47 人）
- 4 萩第二リサイクルセンター（エコプラザ・萩）供用開始
萩市民病院結核病床（15 床）を廃止
- 6 韓国の姉妹都市蔚山広域市が提携 40 年を記念して萩市に親睦訪問
三明戸湧水と阿字雄の滝（大井地区）が「平成の名水百選」に選定
- 7 萩市水道水源保護条例を施行
- 8 山口県立萩美術館・浦上記念館の入館者 100 万人達成
明治維新 140 年記念事業開催

56 萩市のあゆみ

- 平成 20. 9 文化庁が「九州・山口の近代化産業遺産群」の世界遺産国内暫定一覧表への掲載を発表
(萩市構成資産;萩反射炉、恵美須ヶ鼻造船所跡、松下村塾)
- 10 萩市屋外広告物等に関する条例を施行
- 11 県内初の平和市長会議に加盟
- 12 世界遺産条約関係省庁連絡会議で世界文化遺産に政府が推薦する「暫定リスト」に正式に記載
- 平成 21. 1 萩市が「歴史的風致維持向上計画」第 1 号認定(全国で金沢市・高山市など 5 市が第 1 号認定)
文化芸術創造都市部門において文化庁長官表彰
- 3 萩市市民活動センター「結」オープン
萩市東農業委員会と萩市西農業委員会を統合し、「萩市農業委員会」を設置
- 4 中央公園供用開始
「柑きつ研修施設」開設
浜崎地区街なみ環境整備事業が完了
- 5 国の重要文化財「大照院鐘楼門」保存修理工事完了(建立後 260 年で初の大改修)
- 7 「集中豪雨」市内全域に多大な被害(7 月観測史上、記録的雨量)
江崎地区など萩市で初めて「副振動」による被害発生
田町商店街が経済産業大臣表彰受賞(新・がらんぼる商店街 77 選)
- 8 萩博物館の入館者 50 万人達成
- 9 伊藤博文公没後 100 年記念事業として記念シンポジウム開催
- 10 「世界遺産登録推進萩市民会議」設立
吉田松陰先生 150 年祭記念式典開催、「至誠館」オープン
- 11 姉妹都市提携 30 年を記念し、鎌倉市に市民号を派遣(41 名)
- 平成 22. 3 萩市制施行 5 周年記念式典
萩市民の歌「萩のよろこび」制定
萩有料道路無料化
三見浄化センター完成
唐樋札場跡(全国で最大規模の高札場)復元
- 4 「萩・長門清掃一部事務組合」設立
道の駅「萩・さんさん三見」オープン
- 5 見島診療所竣工
- 6 萩市ふるさとツーリズム推進協議会設立
萩市観光戦略 5 か年計画を策定

- 平成 22. 8 姉妹都市提携 20 年を記念し、輪島市に市民号を派遣(37 人)
- 9 県立萩美術館・浦上記念館に「陶芸館」オープン
姉妹都市大韓民国蔚山広域市に市民号を派遣(71 人)
- 10 道の駅「萩往還」リニューアルオープン
晋作広場に高杉晋作像建立
- 11 萩・長門峡観光遊覧船運航開始
「全国伝統的工芸品フェスタ in 萩」開催
- 12 国史跡萩城跡「時打矢倉跡」石垣保存修理工事完成
- 平成 23. 1 新図書館開館に伴い、萩図書館が閉館
地域情報通信基盤(地上デジタル放送・ブロードバンド化・携帯電話不感エリアへの対応)を整備
小郡萩道路・秋吉台 I C 開通(秋吉台 I C ~ 十文字 I C 間 2.3 km)
- 2 「唐樋札場跡」国史跡萩往還に追加指定
道の駅「萩しーまーと」が地産地消優良活動表彰で農林水産大臣賞(交流促進部門)受賞
(山口県初、農林水産大臣賞は水産関係全国初)
3. 11 「東日本地震災害を支援する萩市の会」を設立し、支援開始
見島ふれあい交流センター完成
大島小学校・大島中学校が完成
新萩図書館・児童館「萩あいぶらり」開館
定住自立圏構想「中心市宣言」を行う
重要文化財大照院保存会設立
萩城跡外堀保存整備が完工
- 5 小郡萩道路・秋吉台 I C ~ 絵堂 I C 間 12.9 km 開通
- 6 萩往還沿いの宿場町・佐々並市が国の重要伝統的建物群保存地区に選定(4 地区目指定により京都市と並び全国最多)
- 7 市民総合窓口開設(窓口業務のワンストップサービス)
- 9 「萩・三隅道路」全線開通
- 10 第 66 回国民体育大会・第 11 回全国障害者スポーツ大会が開催(萩市では、軟式野球・柔道・卓球・カヌーの正式競技 4 種目とスポーツ行事のグラウンドゴルフを開催)と、山口大会の、バレーボール・卓球バレー(オープン競技)開催
萩循環まあるバス、バスでは全国初の磁

56 萩市のあゆみ

気ループを導入

- 平成 23. 10 視覚障害者誘導用道路横断帯（エスコートゾーン）を北浦地域で初めて設置
藤田伝三郎翁生誕 170 年を記念し、弘前市など萩ゆかりの地に市民号を派遣（55 人）
- 11 田万川温泉「憩いの湯」新泉源から温泉供給をスタート
萩セミナーハウスオープン
- 12 阿武町と定住自立圏形成協定を締結
- 平成 24. 2 第 22 回全国椿サミット萩大会開催
- 5 むつみ中学校が「全日本学校関係緑化コンクール」（国土緑化推進機構主催）で、農林水産大臣賞を受賞
- 9 「大板山たたら製鉄遺跡」国の指定史跡に指定
- 10 萩市空き家等の適正管理に関する条例施行
萩市花と緑のまちづくり条例施行
前橋市・萩市友好都市提携 10 周年、楢取素彦没後 100 年を記念し、市民号を派遣（40 人）
下関市と広域連携事業協定を締結
- 11 全国農林水産物直売サミット開催
- 12 人間国宝（国指定重要無形文化財萩焼保持者）で、萩市名誉市民の陶芸家・三輪壽雪さん 102 歳で逝去
- 平成 25. 2 福祉複合施設つばきが完成
- 3 中央公園にプレーパーク完成
消防救急デジタル無線消防本部基地局と 4ヶ所の中継局を整備
佐々並中学校閉校、66 年の歴史に幕
- 4 大島・萩間のフェリー「はぎおおしま」就航
陶芸の村公園の交流広場、グラウンド・ゴルフ専用コースオープン
萩市消費生活センターマスコットキャラクター「萩にゃん」誕生
- 5 萩ふるさと大使に 20 人を委嘱
長州ファイブ密航留学 150 年記念事業
萩市ふるさとツーリズム推進協議会による初の農山漁村民泊受入
- 6 奇兵隊結成 150 年記念事業
女台場築造 150 年記念事業
- 7 長州ファイブ密航留学 150 年を記念し、英国に市民号を派遣（35 人）
- 8 7. 28 未曾有の豪雨災害により、1000 世帯以上の住宅被害、激甚災害の指定を受ける
- 9 7. 28 豪雨災害の復旧・復興のため災害復興

局を新設

- 平成 25. 9 萩が舞台のドラマ「はじまりの歌」が放映
9. 17 萩反射炉など 8 県 11 市の 28 資産で構成する「明治日本の産業革命遺産九州・山口と関連地域」を世界遺産の推薦に決定
- 10 休日急患診療センターが診療開始
地域の医療連携の拠点施設「萩市地域医療連携支援センター」完成
- 12 平成 27 年 NHK 大河ドラマに「花燃ゆ」放送決定
- 平成 26. 2 第 1 回萩・幕末維新検定を実施
公共施設や集会所に海抜表示シートを掲示
- 3 明倫小学校新校舎完成
むつみ農産物加工販売施設「萩・むつみの恵」オープン
7 月 28 日を「萩市民防災の日」に制定（3 月定例会）
- 4 小郡萩道路「絵堂～萩間」事業化決定
市職員による「萩市サル捕獲隊」を結成
山口福祉文化大学が「至誠館大学」に改称
- 6 川上にトーフレ新工場が開所
- 7 「楢取素彦伝」前橋市と共同で出版
萩博物館の入館者 100 万人達成
- 8 萩・明治維新 150 年記念事業として「白河市」へ市民号を派遣（39 人）
幕末歴史資料コレクター小川忠文さん幕末歴史コレクション 3, 247 点を萩市に寄付
- 11 萩博物館と萩まちじゅう博物館が開館 10 周年
- 12 史跡萩城跡本丸門跡石垣の保存修理
- 平成 27. 1 大河ドラマ「花燃ゆ」放送開始、「文と萩物語 花燃ゆ 大河ドラマ館」オープン
- 2 「萩シーマート」が全国モデル道の駅に選定
- 3 萩市合併 10 周年
「旧明倫小学校」と「弥富猿屋の柱状節理（猿屋の滝）」が市指定文化財に指定
弥富保育園閉園
須佐保育園新園舎完成
萩・長門清掃工場「はなもゆ」竣工
- 4 新川保育園と椿東保育園を統合し、新保育園「椿東保育園」開園
山陰道（益田市～萩市）3 区間が優先整備区間に選定
地域移住サポーターの設置

56 萩市のあゆみ

- 平成27. 4 県内5市（下関市、宇部市、長門市、美祢市、山陽小野田市、萩市）と環境行政広域連携に関する協定締結
須佐歴史民俗史料館「みこと館」リニューアルオープン
- 5 明治維新150年記念事業・下田市姉妹都市提携40年を記念して市民号を派遣（35人）
- 7 「萩反射炉」、「恵美須ヶ鼻造船所跡」、「大板山たたら製鉄遺跡」、「萩城下町」、「松下村塾」の5つの資産が「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として世界遺産に登録
萩市小川交流センター「みのり」竣工
- 8 世界スカウトジャンボリーが山口県で開催、約50カ国の約1,400人のスカウトが来萩
初めての国際交流員が着任
- 9 見島小学校・中学校の新校舎が完成
地域おこし協力隊が活動スタート
- 10 ねんりんピックおいでませ！山口2015 萩でマラソン交流大会を開催
阿武川ダム完成40周年記念事業実施
萩市世界遺産活用推進協議会を設立
萩市人口ビジョン・萩市総合戦略を策定
- 11 被災した須佐歴史民俗資料館の別館「益田館」が再開館
- 平成28. 1 薩長同盟締結から150年を記念し、鹿児島市と友好都市の盟約を締結
「萩・世界遺産ビジターセンター学び舎（まなびーや）」がオープン
- 3 東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」が完成
大井小・中学校屋内運動場が完成
- 4 紫福小学校と福川小学校を統合し、福栄小学校（新築）を開校
明木中学校の校名を旭中学校に変更し（新築）、開校
新明木図書館が開館
川村孫兵衛重吉の北上川改修から40年を記念し、石巻市と友好都市の協定を締結
- 5 フラワー都市交流連絡協議会総会を開催
山口県総合防災訓練を開催
- 6 萩山口信用金庫と「地方創生に係る包括連携に関する協定」を締結
- 7 陶芸の村公園に遊具施設がオープン
台湾台北市士林区から友好交流訪問団来萩

- 平成28. 8 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会開催
- 10 田万川診療所が開所
楫取道明没後120年を機に、台北市士林区と友好交流協力に関する覚書を締結
井上勝志気像が完成
映画「八重子のハミング」上映開始
- 11 まあーるバス累計利用者が400万人達成
- 12 2020年東京オリンピック・パラリンピック英国のホストタウンに登録決定
萩山口信用金庫「萩市創業チャレンジ応援助成金」第一号の交付
- 平成29. 1 大型定置網漁船「第一新名島丸」竣工
萩図書館の入館者200万人達成
- 2 「萩・世界遺産ビジターセンター学び舎（まなびーや）」閉館
- 3 「萩・明倫学舎」オープン
東部地域定住促進住宅「うみかぜ田万川住宅」が完成
萩市高校生女子寮が竣工
展示休憩施設「大板山たたら館」が完成
野村興児萩市長が退任
藤道健二萩市長が就任
山陰道益田～萩間で初の事業化（木与防災事業）
レノファ山口のホームタウンに決定
- 4 佐々並市伝建地区 旧小林家住宅がオープン
陶芸の村公園内の「萩ドッグラン」オープン
- 5 株式会社レノファ山口、イオングループ及びホームタウン自治体と「オール山口 Jリーグで地方創生、まちづくりパートナーシップ包括連携」に関する協定を締結
- 6 萩・明倫学舎の入館者10万人達成
JR西日本の豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS（トワイライト エクスプレス）瑞風」が運行開始し、萩市で県内最初の停車
- 7 「萩フロンティア大使」創設
- 8 新観光列車「〇〇（まるまる）のはなし」が運行開始
- 9 「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」開催（～12月）
萩版DMO マネジメント責任者が決定
萩市と至誠館大学が大学包括的連携・協力に関する協定を締結
- 10 子育て世代包括支援センターHAGU がオープン

56 萩市のあゆみ

- 平成 29. 10 萩・明治維新 150 年祭薩長「志」シンポジウムを開催
萩の博物館（田中博物館）の開設 80 周年
- 11 国指定重要文化財大照院本堂等保存修理が完了
厚生労働省「第 6 回健康寿命をのばそう!アワード」で、優良賞を受賞
英国カヌー選手が阿武川特設カヌー競技場で自主トレーニングのため来萩
友好都市台湾台北市士林区の友好交流訪問団が萩市を訪問
- 12 戊辰戦争・明治維新 150 年に向けて福島県白河市長らが萩市を訪問
- 平成 30. 1 萩・明治維新 150 年オープニングイベントを開催
萩魅力 P R 大使に 240 人任命
山口銀行、山口大学、YMFG ZONE プラニングと連携協定を締結
明治維新 150 年記念事業・鹿児島市と薩長同盟締結 150 年を記念して市民号を派遣 (27 人)
- 2 萩・明倫学舎の入館者 30 万人達成
明治維新 150 年で最後となる「萩・幕末維新検定」に全国から 206 人が受検
東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」が完成
- 3 新大井公民館・大井出張所「阿牟(あむ)の里けやき」が竣工
日本郵便(株)萩市内郵便局と地域活性化包括連携協定を締結
萩版DMO戦略が決定
移住世帯数が累計 200 世帯に到達
見島地域コミュニティ無線を整備
萩博物館新収蔵庫を整備
萩市立木間小中学校 閉校
- 4 コンビニ納付、コンビニ交付のサービスを開始
俳優の升毅さん「萩ふるさと大使」に任命
むつみ地域で酒米精米施設「萩酒米とう精工場」の完成
- 5 「第 73 期本因坊戦萩対局第一局」を開催
- 7 「萩市基本ビジョン」を策定
萩市産業戦略本部を設置
7 月豪雨災害被災地(広島県・岡山県)に消防・水道職員を派遣
明治維新 150 年記念事業～山尾庸三が造船

- を学んだ地・グラスゴーを訪ねて～市民号を派遣 (15 人)
- 平成 30. 7 (一社)萩市観光協会が日本版DMOに登録
- 8 乳幼児・子ども医療費助成制度を高校生等まで拡充
白河戊辰 150 年記念事業として、白河市とこどもの心ふるさと交流事業を開催
- 9 萩ジオパークが日本ジオパークに認定
- 10 大韓民国蔚山広域市で、萩市・蔚山広域市姉妹都市提携 50 年記念式を開催
萩・食の祭典を開催
萩・明治維新 150 年記念式典を開催
記念漫画「長州ファイブ」発刊
- 11 萩・明倫学舎の入館者 50 万人達成
- 12 「地域産業振興構想」及び「萩市ひとつづくり構想」を策定
- 平成 31. 1 萩市出身の故小原實夫さんから 4 億円の寄付
- 2 社会福祉法人と初めての福祉避難所協定を締結
- 3 萩市の提案が、「地方分権改革推進 MVP」を受賞
萩市土原保育園 閉園
- 4 須佐地域に、農林水産物直売所「いかマルシェ」がオープン
地域振興計画「夢プラン」を 4 地域 1 地区(川上、田万川、須佐、旭、大島)で策定
見島航路に新高速船「ゆりや」が就航
- 令和元. 5 浜崎地区に「萩市インキュベーションセンター(立ち上げ支援の施設)」と、「山口大学サテライトラボ萩」がオープン
「第 77 期名人戦萩対局第二局(将棋)」を開催
- 7 萩市総合福祉センターが完成
萩市役所と萩市民生委員児童委員協議会が「あいサポート企業・団体」に認定
越ヶ浜保育園大井分園が完成
鎌倉市と姉妹都市締結 40 年を記念し、青少年交流事業を実施
7 月 28 日を「萩市民防災の日」、7 月 23 日～29 日の期間を「萩市民防災週間」と定め、式典・防災講演会を開催
- 8 萩博物館の入館者 150 万人達成
- 10 社会・産業人材育成塾「熱中小学校萩明倫館」開校
- 11 全国藩校サミット萩大会を開催

56 萩市のあゆみ

令和元. 11 「きものの似合う街」大賞受賞

令和2. 1 第1回中核病院形成検討委員会を開催（以後、令和3年2月まで5回開催）

2 ビジネスチャレンジサポートセンター「はぎビズ」を開設

萩市出身の故小原實夫さんから約4,000万円の寄付

3 新福栄複合施設「ふくえ〜る」が竣工
第2期萩市総合戦略を策定

萩市合併15周年
地域振興計画「夢プラン」を2地域4地区（むつみ、福栄、三見、大井、見島、相島）で策定

4 見島に島内初のコンビニ「島のよろずやポプラ見島店」が開店

路線バスの運賃と離島航路の船賃の助成「HAGICA」の開始

5 「がんばろう萩！新型コロナウイルス対策室」の設置

堀内雨水ポンプ場供用開始

7 萩市オリジナルナンバープレートの交付を開始

世界文化遺産登録5周年

見島豪雨災害

8 萩市名誉市民の浦上敏郎さん94歳で逝去

10 萩図書館の入館者300万人達成

萩児童館の入館者50万人達成

輪島市と姉妹都市締結30年を記念し、オンラインイベントを開催

萩まちじゅう博物館構想を改定

11 「萩城跡御城印」の販売開始

生活協同組合コープやまぐちと地域活性化包括連携協定を締結

12 ポータルサイト「萩GoChi はぎのごちそう」を開設

令和3. 1 親子の遊び場「あそぼ一舎」がオープン

2 地域振興計画「夢プラン」を木間地区で策定

3 道の駅「あさひ」がリニューアルオープン
萩市全域が「萩市ワイン特区」として認定

藤道健二萩市長が退任

田中文夫萩市長が就任

中四国地方初、萩市と阿武町の6酒蔵が製造する日本酒が「地理的表示（GI）」に指定

4 萩市総合アプリ「はぎなび」の運用開始

「萩フレンド保険」事業開始

5 大塚製薬（株）と地域活性化包括連携協定を締

結

令和3. 5 新型コロナウイルスワクチン高齢者向け接種開始

笠山山頂展望台がリニューアルオープン

7 「地域おこしメッセンジャー」創設

第1回中核病院協議会を開催（以後、令和3年10月まで4回開催）

東京2020オリンピック競技大会カヌーに足立和也選手が出場

9 あいおいニッセイ同和損害保険（株）と地域活性化包括連携協定を締結

11 大島複合施設「ゆうあい館」が竣工

令和4. 3 「萩・明倫学舎」が開館5周年

萩・明倫学舎4号館が開館

萩市基本ビジョンを改定

木間ヘリポートが完成

4 「はぎポルト - 暮らしの案内所 -」を開設

「はぎ地域づくり協同組合」が県内初、特定地域づくり事業協同組合に認定

「SMOUT移住アワード2021」で萩市が第1位を獲得

「田万川温泉憩いの湯」がリニューアルオープン

6 子どもの居場所・萩拠点「わくわくベース」がオープン

7 出逢いサポートセンター「GO-ENセンター」開所

「はぎポルト（旧・萩暮らし応援センター）」を通じた萩市への移住が400世帯到達

萩・明倫学舎の入館者100万人達成

9 萩・明倫学舎3号館が開館（4棟全て完成）
市民ギャラリー「ふれ愛ギャラリー萩ぶらっと」がオープン

57 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- | | | | |
|------------|--|------------|------------------------------------|
| 昭和 7 . 7 | 市制施行 | 昭和 54 . 7 | 全国伝統的建造物群保存地区協議会
発足(菊屋萩市長が会長就任) |
| 昭和 8 . 2 | 山陰本線全線開通 | 11 | 鎌倉市と姉妹都市提携 |
| 7 | 市民憲章制定 | | 第1回北浦ふるさとまつり開催 |
| 昭和 9 . 3 | 市章・市歌制定 | 昭和 55 . 4 | 見島総合センター完成 |
| 昭和 16 . 10 | 社会館開設 昭21.12市立移管 | 昭和 57 . 4 | 大島診療所完成 |
| 昭和 17 . 1 | 萩～防府間放送中継線開通
保健所開所 | 7 | 市制50周年行事盛大に挙行 |
| 昭和 20 . 12 | 市立図書館の設置(土原) | 昭和 59 . 2 | 萩城城下町追加指定 |
| 昭和 21 . 9 | 商工会議所設立 | 7 | 見島ジーコンボ古墳群国の史跡指定 |
| 11 | 市民憲章を公募、制定 | 11 | 潤いのあるまちづくり優良団体として自治大臣
表彰 |
| 昭和 22 . 5 | 新制中学校開校(5校) | 昭和 60 . 4 | 公共下水道共用開始 |
| 10 | 萩市消防団設立 | 昭和 61 . 5 | 萩市保健センター完成 |
| 昭和 24 . 6 | 萩電報電話局開局 | | 大島・見島航路定期船「たちばな2」就航 |
| 昭和 26 . 6 | 史跡・萩城跡国指定 | 昭和 63 . 10 | 萩清掃工場完成 |
| 9 | 市柑橘試験場設置 | 11 | 萩市一会津若松市の民間交流スタート |
| 昭和 27 . 2 | 萩光塩女子学院開校 | 平成 元 . 1 | 萩物産協会設立 |
| 4 | 市指月園開設 | 4 | 大井不燃物埋立処理場完成 |
| 昭和 28 . 3 | 西の浜に塵芥焼却場完成 | 8 | 高杉晋作生誕150年記念祭開催 |
| 昭和 30 . 3 | 三見・大井・六島・見島各村を萩市に合併
(人口4.1万人から5.7万人へ) | 9 | 萩CATV開局 |
| 4 | 市救護所開設 | | 萩女子短期大学美萩台キャンパス完成 |
| 11 | 北長門海岸国定公園に指定 | 平成 2 . 7 | 萩市が緑化推進の功績により内閣総理大臣賞
受賞 |
| 昭和 31 . 7 | 市民球場完成 | 10 | 輪島市と姉妹都市提携 |
| 昭和 32 . 5 | 市と見島農漁協で(有)萩海運を設立
見島航路営業開始 | 12 | 萩市都市景観条例制定 |
| 昭和 34 . 8 | 市松陰遺墨展示館開館 | 平成 3 . 3 | 県道萩城跡線、市道平安古・菊ヶ浜線の電線
地下埋設完了 |
| 昭和 35 . 11 | 文化財保護条例制定 | 4 | デイサービスセンター・市老人福祉センター開設 |
| 昭和 39 . 1 | し尿処理場完成 | 平成 4 . 3 | 萩有料道路開通 |
| 12 | 萩～小郡間道路完全舗装完了 | | 萩往還梅林園、松陰記念館、松陰群像完成 |
| 昭和 42 . 1 | 史跡萩城跡追加指定 | 4 | 県立萩養護学校開校 |
| | 史跡萩城城下町国指定 | | (前字部養護学校萩分校) |
| 4 | 萩女子短期大学開校 | 7 | 萩市制60周年記念式典挙行 |
| 昭和 43 . 10 | 市民館完成 | 平成 5 . 3 | 国出先機関萩地方合同庁舎完成 |
| | 維新百年行事盛大に挙行 | 平成 6 . 3 | (株)マリーナ萩(第3セクター)設立 |
| | 韓国蔚山市と姉妹都市提携 | 10 | 建設省の「都市景観100選」に選定 |
| 昭和 44 . 9 | 萩地区広域市町村圏圏域指定 | 平成 7 . 3 | 国土庁の「水の郷」に認定 |
| 昭和 45 . 9 | 県出先機関総合庁舎竣工 | 4 | 山口県立萩看護学校開校 |
| 昭和 46 . 8 | 萩総合福祉センター開設 | 10 | 萩市の在宅福祉事業が厚生大臣表彰受賞 |
| 昭和 47 . 1 | 身障児通園施設「ふたば園」開園 | 平成 8 . 3 | 見島高齢者生活福祉センター完成 |
| 7 | 市民憲章制定 | 4 | 萩都市計画道路・土原新川線の「松陰大橋」
完成 |
| 10 | 歴史的景観保存条例制定 | 7 | 萩市の新しいシンボルマーク策定 |
| 昭和 48 . 4 | 市花(つばき、はぎ)市木(くろまつ)決定 | 8 | コミュニティFM「エフエム萩」開局 |
| 昭和 49 . 7 | 広域市町村圏組合萩清掃工場操業開始
市新庁舎竣工 | 10 | 山口県立萩美術館「浦上記念館」開館 |
| 9 | 市立図書館開館 | 11 | 萩往還が文化庁の「歴史の道百選」に選定 |
| 昭和 50 . 1 | 市武道館完成 | 平成 9 . 3 | 川内3中学校が校区再編による閉校 |
| 10 | 下田市と姉妹都市提携 | 4 | 萩東中学校・萩西中学校開校 |
| 昭和 51 . 7 | 市隣保館開館 | 5 | 萩リサイクルセンター完成 |
| 9 | 国の重要伝統的建造物群保存地区に指定
(堀内地区) | 平成 10 . 3 | 萩広域斎場「萩やすらぎ苑」完成 |
| 昭和 52 . 12 | 相島文化センター完成 | | 萩市さんみ苑完成 |
| 昭和 53 . 3 | 見島し尿処理施設完成 | 6 | 萩ウェルネスパーク都市公園野球場「萩スタ
ジアム」完成 |
| 昭和 54 . 3 | 市民体育館完成 | | |

57 旧市町村のあゆみ

旧萩市

- | | |
|---|---|
| 平成 11 . 3 萩第二浄化センター完成
4 萩国際大学開学
9 サンライフ萩完成
10 萩市郷土博物館閉館
吉田松陰没後140年記念事業
12 見島環境管理センター完成 | 平成 16 . 4 社会福祉法人萩市社会福祉事業団事業開始
7 1市2町4村の合併調印式 |
| 平成 12 . 3 萩女子短期大学閉校
4 萩・健康維新の里オープン
(萩市民病院、萩・福祉複合施設かがやき)
萩循環まあーるバス運行開始
萩地区広域消防発足
10 「萩焼400年パリ展」開催 | 平成 17 . 2 藍場川が「全国疎水100選」に選定
3 萩市閉庁式
萩市開庁式
1市2町4村合併 |
| 平成 13 . 3 伊藤博文公別邸完成
越ヶ浜浄化センター、大島浄化センター完成
萩ウェルネスパーク「ちびっこ広場」完成
4 山口はぎ漁業協同組合発足
「萩シーマート」完成
萩市河添介護予防センター完成
10 国の重要伝統的建造物群保存地区に選定
(浜崎地区)
わくわく子ども図書館オープン
夏みかんの花のかおりが環境省の「かおり
風景100選」に選定 | |
| 平成 14 . 1 萩焼が国の伝統的工芸品に指定
3 見島ダム完成
三見小中学校完成
萩市鶴江介護予防センター完成
椿東小学校地域ふれあいセンター完成
4 旧田中別邸公開、かんきつ公園完成
「山口はぎ水産物地方卸売市場」完成
萩木間畜産団地(HAGI-KOMAモーモー
ファーム)完成
「大照院」国の重要文化財に指定
6 1市2町4村連携による統一条例河川環境
保全条例制定
7 萩市制施行70周年記念式典
萩市のうた「萩のなないろ」完成
9 「萩往還」遊歩百選に選定
萩ウェルネスパーク武道館(多目的体育館)
オープン
12 前橋市と友好都市提携 | |
| 平成 15 . 2 萩広域市町村合併協議会設置
3 鶴江渡船新造船就航
見島簡易水道浄水場完成
萩市越ヶ浜介護予防センター完成
4 萩市福祉支援センター開所
7 萩漁港環境整備事業完成
見島ダイビングサービス開始
8 「国史跡 旧萩藩校明倫館」指定地域を拡大
9 「萩・益田・津和野地域」が国の観光交流空間
づくりモデル事業に選定
11 新博物館竣工式 | |
| 平成 16 . 3 見島し尿処理場竣工 | |

57 旧市町村のあゆみ

旧川上村

- | | | | |
|------------|--|-----------|------------------|
| 明治 22 . 4 | 村制施行 | 平成 12 . 5 | 川上村役場庁舎竣工式及び記念行事 |
| 明治 44 . 夏 | 山口高商英語教師ガントレットが阿武川の御堂原～竜宮淵を踏査し「長門耶馬溪」と命名 | 平成 15 . 2 | 萩広域市町村合併協議会設置 |
| 大正 9 . 8 | 高島北海の発議により長門耶馬溪を長門峡と改める | 平成 16 . 7 | 1市2町4村の合併調印式 |
| 大正 12 . 3 | 史跡名勝天然記念物保存法により長門峡は名勝に指定される | 平成 17 . 2 | 村制115周年記念式典及び閉村式 |
| | 10 立野小学校に図書館を付設 | 3 | 1市2町4村合併 |
| 昭和 3 . 1 | 「川上村のムクゲ群落」天然記念物に指定 | | |
| 昭和 16 . 7 | 萩～長門峡間乗合自動車開通 | | |
| | 12 「川上村のユズおよびナンテンの自生地」天然記念物に指定 | | |
| 昭和 27 . 3 | 川上村森林組合設立 | | |
| | 10 川上村教育委員会発足 | | |
| 昭和 28 . 2 | 社会福祉協議会設立 | | |
| 昭和 31 . 12 | 野戸呂小学校校舎落成 | | |
| 昭和 34 . 11 | 川上公民館開館 | | |
| 昭和 35 . 3 | 県立自然公園として長門峡を指定 | | |
| 昭和 38 . 6 | 母子健康センター開所 | | |
| 昭和 39 . 4 | 阿武川総合開発事業予備調査開始 | | |
| 昭和 41 . 6 | 玉泉寺の毘沙門天立像が山口県重要文化財に指定 | | |
| 昭和 42 . 2 | 川上村章を制定 | | |
| 昭和 43 . 4 | 大原に直営ユズ園1haを造成、1,100本を植栽 | | |
| 昭和 46 . 9 | 平助・権太の石地藏を相原に再建 | | |
| 昭和 48 . 7 | 三徳橋開通式 | | |
| 昭和 50 . 3 | 阿武川歴史民俗資料館オープン | | |
| | 阿武川ダム完成(水没世帯162世帯 670人) | | |
| | 12 阿武川ダム建設による付替道路萩長門峡線が開通 | | |
| 昭和 51 . 7 | 川上中学校校舎完成 | | |
| 昭和 54 . 7 | 川上村公民館完成 | | |
| | 9 県道萩長門峡線湯之瀬隧道完成 | | |
| 昭和 55 . 9 | 村木に「スギ」村花に「ユズ」が決まる | | |
| | かわかみ音頭を制定 | | |
| | 11 第1回川上村ふるさとまつりを開催 | | |
| 昭和 58 . 5 | 県立自然公園長門峡が日本の自然100選に選定 | | |
| | 6 川上郵便局新局舎完成 | | |
| | 11 舟戸橋開通 | | |
| 昭和 62 . 9 | 主要県道川上線「小郷橋」開通 | | |
| 平成 2 . 3 | 国道262号佐古バイパス完成 | | |
| | 8 泉源開発調査ボーリング着手 | | |
| 平成 3 . 3 | かじか橋竣工式 | | |
| | 川上村森林組合竣工 | | |
| | 8 温泉湧出(9月2日「阿武川温泉」に決定) | | |
| 平成 4 . 5 | 三徳歩道橋開通式 | | |
| 平成 5 . 4 | 阿武川温泉ふれあい会館竣工式 | | |
| 平成 8 . 4 | 特別養護老人ホーム「かわかみ苑」開苑 | | |
| 平成 9 . 3 | 保健センター・診療所竣工 | | |
| 平成 10 . 4 | 阿武川河川公園使用開始 | | |
| | 11 阿武川温泉露天風呂増設工事完成 | | |
| 平成 12 . 3 | 川上村商工会竣工式 | | |

57 旧市町村のあゆみ

旧田万川町

- | | |
|--|------------------------|
| 昭和 30 . 4 町制施行 | 平成 15 . 4 田万川中学校開校 |
| 昭和 31 . 9 須佐町の江津・尾浦が田万川町へ編入 | 平成 16 . 7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 35 . 6 田万川町母子保健センター開所 | 平成 17 . 1 田万川中学校新校舎竣工式 |
| 昭和 37 . 3 田万川町役場新庁舎完成
上野原畑地かんがい事業完成 | 2 田万川町閉町式 |
| 5 役場新庁舎・母子保健センター・多磨小学校・
小川公民館等の総合落成式挙 | 3 1市2町4村合併 |
| 昭和 40 . 4 江崎漁協養殖事業に着手 | |
| 10 新町章決定 | |
| 昭和 42 . 4 上小川小・中小川小・下小川小の三校を統合
し、小川小学校として発足 | |
| 9 田万川町商工会館落成 | |
| 昭和 43 . 3 田万川町営火葬場完成 | |
| 4 行政区として大沢部落が完成 | |
| 昭和 45 . 5 田万川歯科診療所開設 | |
| 10 田万川町営墓地完成(築地地区) | |
| 昭和 47 . 6 田万川町観光協会発足 | |
| 昭和 49 . 12 田万川町町民センター完成 | |
| 昭和 51 . 9 町民グラウンド完成(下郷地区)
町民歌及び町民音頭を制定 | |
| 昭和 52 . 7 小川町民センター完成 | |
| 昭和 54 . 3 県下初の保健センター完成 | |
| 昭和 56 . 2 益田ファンデーションが進出し、創業開始 | |
| 12 西堂寺六角堂が県文化財に指定 | |
| 昭和 57 . 3 小川地区に特別養護老人ホーム「阿北苑」
完成 | |
| 昭和 60 . 4 行政区として「わらび台」が誕生 | |
| 昭和 61 . 3 下小川ふれあいセンター完成 | |
| 11 町内各団体主催による「田万川まつり」開催 | |
| 昭和 63 . 8 田万川夏まつりを開催 | |
| 10 数年ぶりに江崎湾で花火 | |
| 平成 元 . 8 警察庁が江崎警察署内6年間交通死亡事故
ゼロの記録を表彰(日本一の記録) | |
| 平成 2 . 3 新田万川町商工会館完成 | |
| 平成 3 . 1 江崎ふるさとセンター完成 | |
| 4 友信神楽舞が県指定無形文化財に指定 | |
| 10 小川地区で玄武岩柱状節理露出 | |
| 平成 4 . 4 町民グラウンド完成 | |
| 平成 5 . 2 肥城桃を平山台で植栽 | |
| 4 田万川町営斎場オープン | |
| 平成 6 . 3 田万川町シンボルマーク決定 | |
| 6 町道瀬越線(パークロード)共用開始 | |
| 平成 8 . 4 田万川町温泉センターオープン | |
| 山口阿武農業協同組合が発足 | |
| 平成 9 . 1 在宅介護支援センターオープン | |
| 10 道の駅ゆとりパークたまがわオープン | |
| 平成 10 . 7 田万川町リサイクルセンター完成 | |
| 小川農免道路開通 | |
| 平成 13 . 4 町道松崎線竣工 | |
| 平成 14 . 3 町民グラウンド整備工事完了 | |
| 9 萩広域任意合併協議会離脱 | |
| 11 市町村合併住民アンケート実施 | |
| 平成 15 . 2 萩広域市町村合併協議会設置 | |
| 3 小川・多磨中学校閉校 | |

57 旧市町村のあゆみ

旧むつみ村

昭和 30 . 4	旧吉部村・旧高俣村が合併しむつみ村発足	平成 16 . 2	高齢者生活支援ハウス竣工式(11室入居開始)
昭和 31 . 3	むつみ村農業共済組合設立	4	むつみ保育園竣工式・開園式
11	高佐温泉起工式	6	むつみコミュニティセンター完成
昭和 34 . 11	第1回村内駅伝競走大会	7	1市2町4村の合併調印式
昭和 35 . 12	山口自衛隊むつみ演習場使用開始	12	むつみ小学校完成
昭和 38 . 1	むつみ村商工会発足	平成 17 . 2	むつみ村閉村式
4	吉部・高俣診療所開設	3	1市2町4村合併
昭和 41 . 3	高俣支所・高俣公民館落成		
昭和 43 . 4	高俣幼稚園・吉部幼稚園開園		
昭和 44 . 12	村章制定		
昭和 50 . 4	農村研修所・むつみ診療所完成		
昭和 52 . 3	吉部小学校・徳佐高校高俣分校完成		
昭和 53 . 10	第1回むつみ村ふるさとまつり		
昭和 55 . 3	むつみ村社会福祉協議会設立		
11	B&Gむつみ海洋センター完成		
昭和 57 . 3	むつみ村商工会館完成		
昭和 58 . 10	国道315号線阿東むつみ校区開通		
昭和 59 . 4	阿武中広域農道完成		
昭和 60 . 8	むつみ村庁舎・農村環境改善センター完成 村民歌・村民音頭制定		
昭和 61 . 4	国道315号線御舟子多覚山トンネル完成		
昭和 62 . 4	村獣「野うさぎ」・村鳥「キジ」制定		
6	伏馬山ネムの丘キャンプ場オープン		
9	むつみ村民憲章制定		
平成 元 . 4	ひまわり栽培開始		
平成 3 . 6	健康いきいきひまわりロード設置		
10	高俣中学校学校林でマツタケ狩り		
11	吉部地区県営圃場整備事業竣工		
平成 4 . 4	むつみ中学校開校		
6	第1回大光寺ほたるまつり開催		
平成 6 . 4	むつみ幼稚園開園式 特別養護老人ホーム「むつみ園」開園式		
平成 7 . 3	村キャラクターマーク作成		
6	奥阿武むつみ太鼓結成		
平成 8 . 3	在宅健康管理システム末端機(50台)設置 むつみ村観光協会発足		
平成 9 . 4	村内巡回患者輸送開始(火・金)		
7	こいこいがんこ村オープン		
8	生涯学習資料館(旧庁舎)開館		
11	吉部地区農業集落排水施設供用開始		
12	千石台大根集出荷施設完成		
平成 10 . 3	吉部小学校・高俣小学校閉校式 福祉の里ふれあいセンター完成(旧吉部中学校)		
4	むつみ小学校開校式		
平成 11 . 7	むつみ昆虫王国オープン ひまわりロードフェスタ開催		
平成 12 . 4	いのししの里おぐにファーム竣工		
7	昆虫王国かぶと虫ドーム新設		
平成 13 . 6	うり坊の郷katamataオープン		
8	飛石川水辺の楽校開校式		
平成 15 . 3	ネムの丘公園整備完成(ローラーすべり台地)		

57 旧市町村のあゆみ

旧須佐町

- | | | | |
|------------|---|-----------|--|
| 昭和 30 . 4 | 旧須佐町・旧弥富村が合併し須佐町発足
須佐町章を制定 | 平成 15 . 4 | 須佐町文化センター竣工 |
| 11 | 北長門海岸国定公園指定 | 10 | 周南市との友好都市提携(4月22日旧徳山市
が合併により周南市となる) |
| 昭和 31 . 9 | 江津・尾浦(90世帯481人)が須佐町から田万川
町へ編入 | 平成 16 . 4 | ふれあいステーション須佐オープン(高齢者・
障害者支援センター開設)
須佐中学校・弥富中学校統合により新生「須
佐中学校」誕生 |
| 昭和 43 . 4 | 新国道191号開通式 | 7 | 1市2町4村の合併調印式 |
| 11 | 須佐町明治維新百年記念式挙
行
町民憲章制定
弥富公民館完成 | 平成 17 . 2 | 須佐町閉町式 |
| 昭和 45 . 9 | 馬取分校を弥富小学校に統合 | 3 | 1市2町4村合併 |
| 昭和 46 . 9 | 須佐町中央公民館が完成 | | |
| 昭和 48 . 8 | 上三原田植えばやしが県指定無形文化財に指
定 | | |
| 昭和 52 . 3 | 国道191号須佐バイパス開通(大刈・須佐トン
ネルが開通し、須佐・萩間が約40分で結ばれる) | | |
| 昭和 59 . 3 | 保健センター完成 | | |
| 4 | 漁業集落環境整備事業・汚水処理施設完成 | | |
| 7 | 鈴野川に農林漁業者等健康増進施設新築完
成 | | |
| 昭和 60 . 4 | 徳山市との姉妹縁組提携調印 | | |
| 10 | 合併30周年記念として町民歌・町民音頭を制
定 | | |
| 11 | 町花(つつじ・さつき)・町木(ひのき・もくせい)
制定 | | |
| 昭和 61 . 3 | 漁村センター新築完成 | | |
| | 弥富小学校校舎改築完成 | | |
| 4 | 知的障害者更生施設「しんわ苑」開苑 | | |
| 昭和 62 . 11 | 須佐町歴史民俗資料館完成 | | |
| 平成 3 . 3 | 国道315号須佐バイパス開通、須佐大橋完成 | | |
| 平成 4 . 3 | 新港橋竣工 | | |
| 平成 6 . 3 | 役場新庁舎新築移転(5月1日竣工) | | |
| 4 | 特別養護老人ホーム「すさ苑」開苑
県道須佐湾・高山尾浦線開通 | | |
| 平成 7 . 7 | 「全国岬サミット」須佐町で開催 | | |
| 平成 8 . 3 | 弥富診療所須佐出張診療所完成 | | |
| 4 | 須佐湾エコロジーキャンプ場オープン
シーサイドステーション「つわぶきの館」オープ
ン | | |
| 平成 9 . 3 | 高齢者保健福祉支援センターやまびこ竣工 | | |
| 平成 10 . 2 | 町立図書館「まなぼう館」オープン | | |
| 3 | 須佐町交流促進センター竣工 | | |
| 9 | 須佐湾フィッシングパークオープン | | |
| 平成 11 . 3 | 弥富上宮農飲雑用水施設竣工 | | |
| 5 | 須佐湾ダイビングステーションオープン | | |
| 平成 13 . 3 | 町営火葬場「ともしび苑」開苑 | | |
| 4 | 萩消防署弥富出張所開所
すさ苑高齢者生活福祉センター「寿」・すさ苑
認知症老人グループホーム「ほたるの里」完成 | | |
| 5 | 21世紀に残す日本の風景遺産100選にホルン
フェルスが入選 | | |
| 平成 14 . 11 | 県道益田阿武線 梅ノ木トンネル貫通 | | |

57 旧市町村のあゆみ

旧旭村

- | | |
|---|---|
| 昭和 30 . 4 旧明木村・旧佐々並村が合併し旭村発足
7 菅蓋上橋完成 | 平成 11 . 9 「下横瀬公民館」「落合の石橋」国の登録文化財指定 |
| 昭和 31 . 11 役場庁舎(明木)および明木中学校屋内体操場完成 | 平成 12 . 2 村営住宅「すもうば団地」完成、一行政区となる
7 芋郷橋完成 |
| 昭和 32 . 3 明木図書館完成
6 下長瀬橋完成 | 平成 14 . 3 旭村活性化センター完成 |
| 昭和 33 . 1 佐々並中学校完成 | 平成 15 . 3 牛地定住促進団地分譲開始
萩往還交流施設「乳母の茶屋」完成 |
| 昭和 34 . 1 明木小学校完成
3 古戦場、角力場農道開設
5 佐々並ダム完成 | 平成 16 . 3 沖ノ原村営住宅完成
5 レストステーション「つつじ」オープン
7 1市2町4村の合併調印式 |
| 昭和 36 . 6 旭村商工会発足
7 明木出張診療所開設 | 平成 17 . 2 旭村閉村式
3 1市2町4村合併 |
| 昭和 37 . 7 佐々並公民館完成 | |
| 昭和 43 . 8 佐々並バイパス完成 | |
| 昭和 44 . 12 旭村章制定(募集による) | |
| 昭和 47 . 11 国道262号全線開通 | |
| 昭和 49 . 3 佐々並農協育苗センター完成 | |
| 昭和 52 . 5 不燃物処理場完成
8 国道262号明木バイパス開通 | |
| 昭和 54 . 8 明木ライスセンター完成 | |
| 昭和 58 . 3 高齢者コミュニティセンター完成
矢代農免道路開通
4 21世紀の森完成
7 健康増進センター完成 | |
| 昭和 59 . 9 村木「ひのき」村花「つつじ」に決定 | |
| 昭和 60 . 2 山村広場完成
4 旭村民憲章制定 | |
| 昭和 61 . 3 旭村保健センター完成 | |
| 昭和 62 . 2 明木農協農産物加工場完成
3 菅蓋農免道路開通 | |
| 昭和 63 . 3 歴史の道「萩往還」国文化財指定 | |
| 平成 元 . 7 旭村イメージソング「ひとすじの道」「あさひ音頭」完成 | |
| 平成 2 . 11 第1回旭グリーンアドベンチャーマラソン開催 | |
| 平成 4 . 3 萩有料道路開通
4 特別養護老人ホーム「ちはるえん」開設
6 ドイツユーリンゲン・ビルゲンドルフと姉妹提携 | |
| 平成 6 . 4 イベント広場完成
6 道の駅「あさひ」オープン | |
| 平成 7 . 6 第3セクター(有)グリーンファーム旭設立
7 旭アクティビティパーク・オートキャンプ場オープン | |
| 平成 8 . 3 庁舎固定化協議会最終答申により本庁固定
4 旭村アクティビティパーク・ナチュラサーキットオープン
12 本庁舎増改築工事完了 | |
| 平成 9 . 3 旭村リサイクルセンター完成
旭村マルチメディアセンター完成 | |
| 平成 11 . 3 明木診療所、在宅介護支援センター、老人憩いの家完成
鹿背隧道、国の登録文化財指定(村第1号) | |

57 旧市町村のあゆみ

旧福栄村

- | | | | |
|------------|----------------------------|-----------|--|
| 昭和 30 . 4 | 福川村、紫福村が合併し福栄村発足 | 平成 13 . 5 | 広域基幹林道「福萩線」開通 |
| | 6 福栄村社会福祉協議会設立 | | 6 福栄村総合情報施設「FIC」開局 |
| | 12 第1回福栄村産業祭開催 | 平成 14 . 3 | 広域消防、萩消防署紫福分遣所完成 |
| 昭和 33 . 9 | 福栄村役場新庁舎落成 | | 6 紫福ふれあい市(農林水産物直売食材供給施設)竣工 |
| | 11 社会教育推進のため、部落公民館長制度創設 | 12 | 農事組合法人平蔵台共同生産組合、法人として山口県エコファーマー第1号に認定 |
| 昭和 35 . 10 | 紫福診療所開所 | 平成 15 . 1 | ケーブルテレビ第3セクター「株式会社北浦21世紀型農村CATVネットワーク」設立 |
| 昭和 37 . 3 | 福栄村商工会創立 | | 2 福栄村商工会の商工会館完成 |
| 昭和 41 . 4 | 福栄村章制定 | | 6 福栄村葉たばこ乾燥貯蔵施設完成 |
| 昭和 42 . 7 | 木造文殊菩薩騎獅像が山口県有形文化財に指定 | | 大韓民国全羅南道靈巖郡徳津面と姉妹結縁協定調印 |
| 昭和 45 . 9 | 福川地区にライスセンター完成 | 平成 16 . 4 | 福栄村内の4土地改良区統合、「福栄村土地改良区」発足 |
| 昭和 47 . 3 | 佐々連鍾乳洞一帯が県より佐々連洞自然保護地区に指定 | | 7 1市2町4村の合併調印式 |
| | 8 福栄村コミュニティセンター新築完成 | 平成 17 . 3 | 福栄村閉村式 |
| 昭和 49 . 2 | 森田家住宅が国指定重要文化財に指定 | | 1市2町4村合併 |
| 昭和 50 . 10 | 福川診療所竣工 | | |
| 昭和 52 . 9 | 紫福地区にライスセンター完成 | | |
| 昭和 55 . 3 | 福栄村老人福祉センター完成 | | |
| | 11 第1回福栄村ふるさとまつり開催 | | |
| 昭和 57 . 4 | 福栄村村民体育館完成 | | |
| 昭和 58 . 6 | 村営一般廃棄物処理場(千枚畑)完成 | | |
| 昭和 59 . 5 | 山の口ダム完工式 | | |
| 昭和 60 . 3 | 村の文化財に彫刻10件、天然記念物1件を指定 | | |
| | 10 紫福山村広場完成 | | |
| | 村民憲章及び村のシンボル制定 | | |
| 昭和 63 . 3 | 山陰大規模林道「波佐阿武線」の福栄阿武地区間開通 | | |
| | 11 大板山たたら製鉄遺跡が山口県指定史跡に指定 | | |
| 平成 元 . 3 | 滝の里キャンプ場完成 | | |
| | 特別養護老人ホーム「紫福園」完成 | | |
| 平成 2 . 8 | 村の歌「しあわせのふるさと」「福栄音頭」発表 | | |
| | 11 農産物加工センター「ふくふくセンター」完成 | | |
| 平成 4 . 3 | 保健センター「すくすくふくえ」完成 | | |
| | 9 県道山口福栄須佐線ふくふくトンネル貫通 | | |
| 平成 5 . 2 | 村のシンボルマーク公表 | | |
| | 4 押原バイパス開通 | | |
| 平成 6 . 8 | 美乃越トンネル貫通 | | |
| 平成 7 . 12 | 大板山たたら製鉄遺跡保存整備完了 | | |
| 平成 8 . 3 | 農業管理センター開設 | | |
| | 4 福栄中学校開校 | | |
| | 5 県道山口福栄須佐線、掘割・向山間全線開通 | | |
| | 6 国民健康保険福川診療所開所 | | |
| 平成 9 . 4 | 道の駅「ハピネスふくえ」オープン | | |
| 平成 10 . 3 | 「森の館 萩」竣工 | | |
| | 10 平わらび台活性化交流施設「夢る～らる雲海」完成 | | |
| 平成 11 . 4 | サンサンひろば公園完成 | | |
| | 12 福栄村在宅介護支援センター完成 | | |
| 平成 12 . 3 | 穀物乾燥調整貯蔵施設の阿西カントリーエレベーター竣工 | | |
| | 木造阿弥陀如来立像が村文化財に指定 | | |

ふるさと萩のすがた（令和4年版）

令和4年11月発行

編集 萩市総合政策部企画政策課

発行 萩市

〒758-8555

山口県萩市大字江向510番地

TEL 0838-25-3431

FAX 0838-26-3803

定価 100円